

# M-AUDIO® CTRL49

---

ユーザーガイド

## 安全にお使いいただくために

**！** 製品をご使用の際は、使用上の注意に従ってください。

1. 注意事項を読んでください。
2. 注意事項を守ってください。
3. すべての警告に従ってください。
4. すべての注意事項に従ってください。
5. 水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は、乾いた布を使用してください。液体洗剤は、フロントパネルのコントロール装置を損なったり、危険な状態を招いたりする恐れがあるので、使用しないでください。
7. 取扱説明書に従って設置してください。
8. 暖房器具や調理器具、アンプを含むその他の音楽機器など、熱を生じる機器の近くには置かないでください。
9. 電源プラグは、危険防止のために、正しく使用してください。アース端子付きの電源プラグは、2つのブレードの他に棒状のアース端子がついています。これは、安全のためのものです。ご利用のコンセント差し込み口の形状に合わないときは、専門の業者にコンセントの取替えを依頼してください。
10. 電源コードを誤って踏んだり、挟んだりしないように注意してください。特にプラグ部、コンセント差し込み口、本装置の出力部分に注意してください。
11. 付属品は、メーカーが指定しているものを使用してください。
12. 音響機器専用の台車、スタンド、ブラケット、テーブルに乗せて使用してください。設置の際、ケーブルの接続や装置の設置方法が、損傷や故障の原因にならないように注意してください。
13. 雷が鳴っている時や、長時間使用しないときは、プラグを抜いてください。
14. 修理やアフターサービスについては、専用窓口にお問い合わせください。電源コードやプラグが損傷したとき、装置の上に液体をこぼしたり、物を落としたりしたとき、装置が雨や湿気に晒されたときなど、故障の際は修理が必要となります。
15. 本装置は、正常に動作していても熱が発生しますので、周辺機器とは最低 15 センチほど離し、風通しの良い場所でご利用ください。
16. 本装置をアンプに接続して、ヘッドホンやスピーカーで長時間、大音量で使用する場合、難聴になる恐れがあります（聴力低下や、耳鳴りを感じたら、専門の医師にご相談ください）。
17. 水がかかるとような場所に置かないでください。花瓶、缶飲料、コーヒーカップなど、液体が入ったものを本装置の上に置かないでください。
18. 警告：火災や感電防止の為、雨や湿気に晒さないでください。

M-AUDIO ウェブサイト：<http://m-audio.jp/>

**M-AUDIO**® <お問い合わせ>

**inMusic Japan株式会社**

**カスタマー・サポート部**

〒106-0047 東京都港区南麻布3-19-23

オーク南麻布ビルディング6階

TEL：03-6277-2231 FAX：03-6277-0025

## 目次

はじめに -----	1
同梱品	
サポート	
このユーザーガイドについて -----	1
最初のセットアップ -----	2
1. ソフトウェア / ドライバのダウンロードとインストール -----	2
2. コントローラのセットアップ -----	2
3. ソフトウェア・コントローラーの設定 -----	3
お使いの DAW で VIP を使用する	
VIP をスタンドアローンで使用する (DAW なし)	
DAW のみで使用する	
外部 MIDI 機器で使用する (コンピュータなし)	
機能 -----	5
トップパネル -----	5
リアパネル -----	7
オペレーション -----	8
セットアップ・シナリオ -----	9
DAW で VIP を使用する	
スタンドアローンモードで VIP を使用する (DAW なし)	
DAW のみで使用	
外部 MIDI 機器と使用する (コンピュータなし)	
ディスプレイ&ナビゲーション -----	11
基本的な機能 -----	12
プリセットのロード	
パッチのロード	
パッチや DAW をコントロール	
モード -----	14
メイン・モード	
ブラウザー、またはセットリストを選択	
パッチのロード	
様々なグローバル・セッティングをエディット	
セットアップ・モード	
プリセットのロードとセーブ	
グローバル・セッティングのエディット	
ブラウザー・モード	
タグ・カテゴリの選択	
パッチのロード	
マルチスロットのロード	
グローバル・モード	
使用可能なグローバル・セッティング	

コントロール・モード	
コントロールの選択	
コントロールエディット・モード	
コントロールの選択	
コントロール・パラメーターのエディット	
使用可能なコントロール・パラメーター	
MIDI モード	
コントロールの選択	
コントロールの調整	
MIDI エディット・モード	
コントロールの選択	
コントロール・パラメーターのエディット	
使用可能なコントロール・パラメーター	
MULTI モード	
マルチについて	
マルチの作成をエディット	
マルチ・チャンネルの調整	
スプリット・モード	
マルチスロットのパラメーターのエディット	
スプリット・モードで使用可能なパラメーター	

**タイミング機能** ----- 40

概要	
テンポ	
タップ・テンポ	
タイム・ディビジョン	
トランスポート・コントロール	
アルペジエーター	
ノート・リピート (ロール)	

**仕様** ----- 43

**商標およびライセンス** ----- 43

## ユーザーガイド

### はじめに

#### 同梱品

- ・ CTRL49
- ・ 電源アダプター USB ケーブル
- ・ ソフトウェアダウンロード・カード
- ・ クイックスタート・ガイド
- ・ Safety & Warranty Manual

### サポート

本製品の最新情報（システム要件や互換性情報など）や、修理・サポートにつきましては、M-AUDIO のホームページ（[m-audio.jp](http://m-audio.jp)）をご確認ください。

### このユーザーガイドについて

このユーザーガイドは、CTRL 49 ハードウェアについてご理解頂くために書かれています。

一貫性を保ち混乱を防ぐために、興味のある、または重要なトピックを示すために一定のシンボルを使用しています。

**重要 / 注 / ヒント**：重要、または役に立つトピック。

ボタン、コントロール、パラメーター、その他重要なアイテムは、通常太字で表示されています。

例： **マルチ**を押す  
**データダイヤル**を回す。  
**モードフィールド**を選択

## 最初のセットアップ

### 1. ソフトウェア/ドライバーのダウンロードとインストール

必要なドライバー、VIP ソフトウェア・アプリケーション、バーチャルインストゥルメントをダウンロード、インストールするには：

1. **m-audio.com** に移動し、製品を登録してください。M-Audio のアカウントをお持ちでない場合、新規に作成することを求められます。
2. **CTRL49 ドライバー** をダウンロードしてください。
3. インストーラーをダブルクリックして、ファイルを開いてください。：ファイル形式は、**.exe** (Windows)、**.dmg** (Mac OS X) です。
4. 画面の指示に従ってインストールを完了してください。
5. CTRL ソフトウェア (VIP) をダウンロード、インストールします。

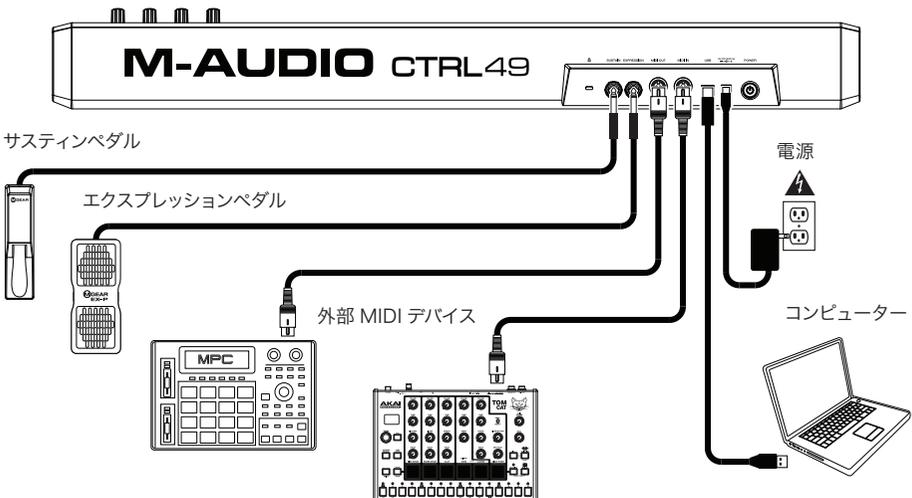
**注：**デフォルトでは、VIP は **[ハードドライブ] \ Program Files \ VstPlugins** (Windows) または、**アプリケーション** (Mac OS X) にインストールされ、ショートカットがデスクトップ上に作成されます。

追加のプラグインやオーディオコンテンツをダウンロードするには：

1. VIP を開いてください。
2. VIP 内の **“Store”** をクリックしてください。
3. **Store** パネルの中で目的のプラグインやオーディオコンテンツを選択し、ダウンロードします。  
**重要：**これらのプラグインをインストールする場合、ご使用になっているコンピューターの内蔵ハードドライブではなく、外付けハードドライブにインストールすることをお勧めします。

### 2. コントローラーのセットアップ

ここにはご使用になっているセットアップで CTRL49 を使用する方法を紹介しています。はじめに > 同梱物のリスト内に含まれていないアイテムは別売です。



### 3. ソフトウェア・コントローラーの設定

このセクションは、CTRL49を使用し始める方法を紹介しています。同時に複数のプラグインを使用して、エディット、マネージメントしてパフォーマンスするために付属のVIPソフトウェアとCTRL49を使用することを推奨します。どのように各種類のセットアップでCTRL49を使用するかについては、**オペレーション**を参照してください。

ソフトウェア（**1. ソフトウェア / ドライバーのダウンロードとインストール**に記載）をインストールし、CTRL49をコンピューター、外部MIDIデバイス、またはその他のデバイス（**2. コントローラー・セットアップ**に記載）を接続してください。

#### お使いのDAWでVIPを使用する

お使いのDAWでVIPとCTRL49を使用するためのセットアップ：

- CTRL49の電源をオンにし、お使いのコンピューターのDAWを開いてください。
- DAWの**プリファレンス**（または**オプション**、**デバイスセットアップ**等）を開き、使用するコントローラーとして**CTRL49**を選択してください。MIDIポート（**CTRL49 USB**）は、スタンダードMIDIが有効になっており、Mackie/HUIポート（**CTRL49 Mackie/HUI**）がMackie Control<sup>®</sup>、HUI<sup>®</sup> communicationを使用するために有効にしてください。
- DAWで新しいMIDIトラック（オーディオ・トラックではなく）を作成してください。
- DAWで他のVSTプラグインと同様にVIPを開いてください。デフォルトでVIPは、**[ハードドライブ] \ Program Files \ VstPlugins** (Windows)、または、**アプリケーション** (Mac OS X) にインストールされています。
- VIP内で、Settingsをクリックし、**Plugin Manager**を選択してください。
- Plugin Manager** ウィンドウ下部のPlugin Folder フィールド内をクリックし、お使いのインストールメント・プラグインコンピューター内で置かれている位置を選択してください。最高で2箇所を選択することができます（1つは各**プラグインフォルダー**・フィールド）。
- Scan** をクリックしてください。VIPは、リストに表示される使用可能なプラグイン用のフォルダをスキャンします。この処理が完了したら、セッティング・ウィンドウを閉じるために**OK**をクリックしてください。VIPはメインウィンドウに戻り、スキャンしたプラグインのすべてのパッチ（プリセット）のインポートを開始します。この処理に数分かかることがあります。
- CTRL49で**データ・ダイヤル**を回して表示されているリスト内のパッチ・リストをブラウジングしてください（パッチ・ネームのしたにプラグイン名を表示します）。**データ・ダイヤル**をクリックするとロードします。このようなセットアップでCTRL49を使用する詳細については、**操作 > セットアップ・シナリオ > DAWでVIPを使用する**を参照してください。

## VIPをスタンドアロンで使用する(DAWなし)

CTRL49 を VIP のスタンドアロン・モードで使用するには：

1. CTRL49 の電源を入れてください。
2. VIP を開いてください。デフォルトで VIP は、[ **ハードドライブ** ] \ **Program Files** \ **VstPlugins** (Windows)、または、**アプリケーション** (Mac OS X) にインストールされています。
3. VIP 内で **Settings** メニューをクリックして、**Plugin Manager** を選択してください。
4. **Plugin Manager** ウィンドウ下部の Plugin Folder フィールド内をクリックし、お使いのインストールメント・プラグインコンピューター内で置かれている位置を選択してください。最高で 2 箇所を選択することができます (1 つは各 **プラグインフォルダー**・フィールド)。
5. **Scan** をクリックしてください。VIP は、リストに表示される使用可能なプラグイン用のフォルダをスキャンします。この処理が完了したら、**セッティング**・ウィンドウを閉じるために **OK** をクリックしてください。VIP はメインウィンドウに戻り、スキャンしたプラグインのすべてのパッチ (プリセット) のインポートを開始します。この処理に数分かかることがあります。
6. CTRL49 で **データ・ダイヤル** を回して表示されているリスト内のパッチ・リストをブラウジングしてください (パッチ・ネームのしたにプラグイン名を表示します)。**データ・ダイヤル** をクリックするとロードします。

このようなセットアップで CTRL49 を使用する詳細については、**操作 > セットアップ・シナリオ > VIP をスタンドアロンで使用する**を参照してください。

## DAWのみで使用する

DAW のみで CTRL49 を使用する場合のセットアップ：

1. CTRL49 の電源をオンにして、DAW を起動してください。
2. DAW の **プリファレンス** (または **オプション**、**デバイスセットアップ** 等) を開き、使用するコントローラーとして **CTRL49** を選択してください。MIDI ポート (**CTRL49 USB**) は、スタンダード MIDI が有効になっており、Mackie/HUI ポート (**CTRL49 Mackie/HUI**) が Mackie Control<sup>®</sup>、HUI<sup>®</sup> communication を使用するために有効にしてください。
3. 標準の MIDI コントローラーとして CTRL49 を使用し、DAW に新しい MIDI トラックを作成してください。

このようなセットアップで CTRL49 を使用する詳細については、**操作 > セットアップ・シナリオ > DAW で使用する**を参照してください。

## 外部MIDI機器で使用する(コンピューターなし)

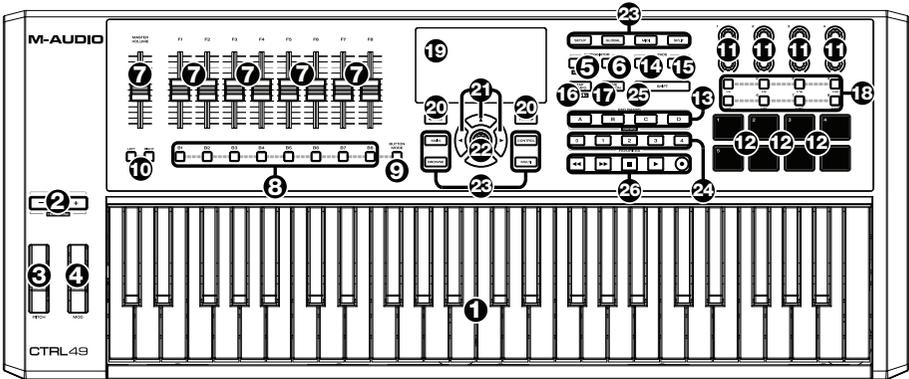
CTRL49 と外部 MIDI 機器を使用する場合のセットアップ：

1. CTRL49 と外部 MIDI 機器の電源をオンにしてください。
2. **USB** ポートに USB ケーブルが接続されていない場合、CTRL49 は、自動的に **MIDI アウト** 経由で外部 MIDI 機器に MIDI メッセージのすべてを送信するように設定されています。

このようなセットアップで CTRL49 を使用する詳細については、**操作 > セットアップ・シナリオ > 外部 MIDI 機器 (コンピューターなし)** を参照してください。

## 機能

## トップパネル



1. **キーボード**：49 鍵キーボードは、ペロシティ・センシティブ、アフタータッチに対応しており、**オクターブ・アップ / ダウン・ボタン**を使用することで 128 のすべての MIDI ノートにアクセスすることができます。
2. **オクターブ / トランスポーズ・ダウン / アップ**：鍵盤を上下のレンジにシフトするためにこのボタンを使用してください。両方のボタンを同時に押すとオクターブ・シフトを“0”に戻します。**シフト・ボタン**を押しながらこれらのボタンを押すと、鍵盤を半音ずつ上下にシフトします。**シフト・ボタン**を押しながら両方のボタンを同時に押すとオクターブ・シフトを“0”に戻します。
3. **ピッチベンド・ホイール**：ホイールを動かすと、選択した MIDI チャンネルとポートに MIDI ピッチベンド情報を送信します。
4. **モジュレーション・ホイール**：ホイールを動かすと、デフォルトでは連続コントローラー・データの MIDI CC #01 (モジュレーション) を送信します。
5. **Arp / Config**：内部アルペジエーターのオン / オフを決定し、そのレートは、使用中のテンポとタイムディビジョンの設定に基づいています。アルペジエーターは、キーボードでノートを演奏している場合にのみ機能します。また、内部、外部クロックソースにアルペジエーターをシンクさせることができます。**シフト・ボタン**を押しながらこのボタンを使用するとアルペジエーターの設定を行なうことができます。
6. **ラッチ**：アルペジエーターのラッチ機能をオン / オフします。アルペジエーター、ラッチ共にオンになっていると、キーボードで鍵盤の組み合わせを押すことができ、鍵盤から手を放した後もアルペジエーターはこれらのノートをアルペジオし続けます。新しい組み合わせを押すと新しいアルペジオを演奏し始めます。**ヒント**：キーボードの鍵盤を押さえている間、さらに他の鍵盤を押さえてより多くの音をアルペジオに使用するコードに加えることができます。
7. **フェーダー**：DAW にチャンネル・フェーダー Mackie Control®/HUI® メッセージを送るためにこのフェーダーを使用してください。
8. **フェーダー・ボタン**：DAW に Mackie Control®/HUI® メッセージを送信するためにこのボタンを使用してください。ボタンの機能を変更するには、**フェーダーモード・ボタン**をしようしてください。
9. **フェーダーボタン・モード**：トラックの選択、レコーディング・アーム、ソロ、ミュートをコントロールするために**フェーダー・ボタン**を設定する場合、このボタンを使用してください。
10. **バンク・レフト / ライト**：Mackie Control®/HUI® コントロールを前 / 次のバンクへ移動させるには、これらのボタンを押してください。

11. **エンコーダー**：外部 MIDI デバイスやソフトウェアに MIDI CC 瀬、またはインクリメント / デクリメント / メッセージを送るにはこの 360° ノブを使用してください。
12. **パッド**：お使いのソフトウェアや外部 MIDI 音源に MIDI ノートメッセージを送信するためにこれらのパッドを使用してください。パッドは、プレッシャー、ペロシティ・センシティブで、非常に繊細で直感的なパッドは、ドラムやその他のサンプルをトリガーするために使用することができます。
13. **パッド・バンク / バンク**：パッド・バンクの A、B、C、D を選択するためにこのボタンを使用します。バンクごとに 8 個のパッドがあり、4 つのバンクによって合計で .32 MIDI イベントにまでアクセスすることができます。VIP が開いているときは、**シフト**を押しながらこれらのボタンを使用すると、VIP コントロールのバンクを切り替えることができます。
14. **フル・レベル**：フル・レベルのオン / オフを切り替えることができます。フル・レベルがオンの時、パッドをどの強さで叩いても常に最大のペロシティでプレーされます。
15. **ロール / Config**：ロール機能のオン / オフを切り替えるにはこのボタンを使用します。ロール機能がオンの時、パッドを叩き、それをそのまま押し続けていると、現在のテンポとタイムディビジョンの設定に基づいたレートでリトリガーし、ノートをプレーします。**シフト**を押しながらこれらのボタンを使用すると、ロールセッティングの画面になります。
16. **タップテンポ / Config**：このボタンをタップして新しいテンポを入力することができます。**シフト**を押しながらこのボタンを使用すると、グローバルテンポの設定を行なうことができます。  
**重要**：CTRL49 が外部シンクに設定されている場合、この機能は動作しません。
17. **タイムディビジョン**：タイムディビジョンを選択します。ロールとアルベジエーター機能のレートを決定します。タイムディビジョンがオンの場合、スイッチは通常の MIDI CC、プログラムチェンジ、プログラムバンク・メッセージを送信しません。
18. **スイッチ**：お使いのソフトウェアや外部 MIDI 機器に MIDI CC、プログラムチェンジ、プログラムバンク・メッセージを送信するためにこのスイッチを使用することができます。これらはモメンタリー、またはトグル（ラッチ）スイッチとして機能させることができます。**タイムディビジョン**がオンになっている場合、このスイッチは、アルベジエーターやロール機能のタイムディビジョンを選択することができます。
19. **ディスプレイ**：CTRL49 のメニュー、オプション、パラメーター、及び設定をフルカラーで表示します。
20. **ページ・レフト / ライト**：ディスプレイの使用可能なページ間を移動するには、このボタンを使用してください。
21. **カーソル**：ディスプレイ内の現在のページ内のメニューとオプションをナビゲートするにはこれらのボタンを使用してください。
22. **データダイヤル**：ディスプレイ内のパラメータ値、設定を変更するには、このダイヤルを使用してください。ダイヤルを押すと**エンター・ボタン**としても機能します。
23. **モード・ボタン**：対応するモードに入るためにこれらのいずれかのボタンを押してください。詳細については、**オペレーション > モード** を参照してください。
24. **フェイバリット**：お気に入りのプリセットを保存し、リコールするためにこのボタンを使用してください。使用中のプリセットをフェイバリットとして保存するために 3 秒間ボタンを押し続けてください。お好みのプリセットを呼び出すためにボタンをタップしてください。VIP が開いている場合、最初の 5 セットリストの 1 つをロードするためにこれらのボタンを使用してください。
25. **シフト**：CTRL49 の特定のボタンの第二の機能呼び出すためにこのボタンを押しながら操作してください。

26. **トランスポートコントロール・ボタン**：これらの5つのボタンは、トランスポートコントロール・コマンドを送信するための専用ボタンです。：巻き戻し (◀)、早送り (▶)、ストップ (■)、プレー (▶)、レコード (●) です。これらは MIDI (スタート / ストップ)、プリアサイン MIDI CC 値、MMC (MIDI マシン・コントロール)、MMC/MIDI SysEx を送信するように設定可能です。PTEx の設定は Avid® Pro Tools® Express で使用するものです。DAW フェーダーに設定するとトランスポート・ボタンは、フェーダーが設定されているメッセージ (Mackie Control® または HUI®) と同じ形式を送信します。

## リアパネル

1. **パワー・ボタン**：CTRL49 の電源をオン / オフするためにこのボタンを押してください。

2. **電源入力**：付属の電源アダプター (9V DC、800 mA、センター・ポジティブ) を使用して電源コンセントと接続してください。



3. **USB ポート**：お使いのコンピューターと標準の USB ケーブルを使用して接続するために使用してください。USB ハブを使用して接続している場合、パワードハブであることを確認してください。この接続は、MIDI データを送受信するために使用します。

CTRL49 と外部 MIDI 機器を接続して使用する場合：

- 外部デバイスを MIDI アウトに接続している場合、お使いのコンピューターはこの経路に沿って MIDI メッセージを送信することができます。：コンピューター → CTRL49 → 外部機器
- 外部デバイスが MIDI インに接続されている場合、外部デバイスはこの経路に沿って MIDI メッセージを送信することができます。：外部デバイス → CTRL49 → コンピューター MIDI メッセージは、その後、MIDI アウトを介して外部デバイスに送信することができますが、コンピューターを介さなければなりません。

4. **MIDI イン**：外部デバイス (シーケンサーや MIDI コントローラー) の MIDI アウト CTRL49 の MIDI インに接続する場合には標準の 5 ピン MIDI ケーブルを使用してください。MIDI インに送信された MIDI メッセージは、USB ポート経由でコンピューターに送信されます。CTRL49 を使用している時に、MIDI メッセージがルーティングされる方法に関しては上記の **USB ポート** の説明を参照してください。
5. **MIDI アウト**：外部デバイス (シーケンサーや MIDI コントローラー) の MIDI イン CTRL49 の MIDI アウトに接続する場合には標準の 5 ピン MIDI ケーブルを使用してください。CTRL49 を使用している時に、MIDI メッセージがルーティングされる方法に関しては上記の **USB ポート** の説明を参照してください。
6. **エクスプレッションペダル入力**：この入力に別売の 1/4" (6.35 mm) TRS エクスプレッション・ペダルを接続してください。
7. **サスティンペダル入力**：この入力に別売の 1/4" (6.35 mm) TS サスティン・ペダルを接続してください。
8. **ケンジントン® ロック・スロット**：テーブルやその他の位置に CTRL49 を固定するために、このケンジントン® ロック・スロットを使用してください。

## オペレーション

この章では、スタジオやパフォーマンス・セットアップ内で CTRL49 を使用する方法について説明します。

CTRL49 がソフトウェアやハードウェアでどのように機能するかについては、**セットアップ・シナリオ**を参照してください。(DAWの有無、VIPの有無に関わらず)

CTRL49 のフルカラー・ディスプレイについてのより詳細で、様々なメニューとパネル内を操作する方法については、**ディスプレイ&ナビゲーション**を参照してください。

CTRL49 のシンプルな操作方法については、**ベーシック・ファンクション**を参照してください。

CTRL49 でブラウジングプラグインやパッチの選択、コントローラーやパラメーターのアサインやエディット、グローバル・セッティングの調整など、各モードについて詳しく知るには、**モード**を参照してください。

CTRL49 の時間(タイミング)に関連した機能については、**タイミング・ファンクション**を参照してください。また、このセクションでは、アルペジエーターの設定やノート・リピート(ロール)機能についての詳細についても触れています。

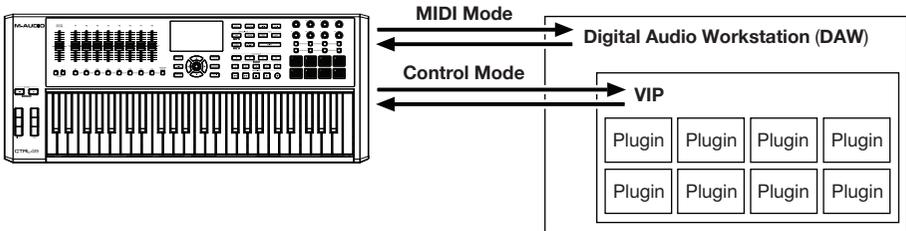
## セットアップ・シナリオ

## DAWでVIPを使用する

同梱の VIP ソフトウェアによって、より多くのコントロールや機能を CTRL49 にもたすことが可能です。VIP は基本的に、プラグインのホストとなることができ、パッチ（プリセット）を作成し、エディット、マネージメントすることができます。VIP をプラグインとして使用する場合は、このシナリオのように VIP からのすべてのオーディオは、使用しているトラック上の DAW にルーティングされます。DAW をコントロールするために、CTRL49 のコントロール・モードを VIP、または MIDI モードに切り替えることができます。また、Mackie Control®/HUI® を使用して CTRL49 のフェーダー、フェーダー・ボタン、トランスポート・コントロールから DAW をコントロールすることも可能です（詳細については、モードを参照してください）。

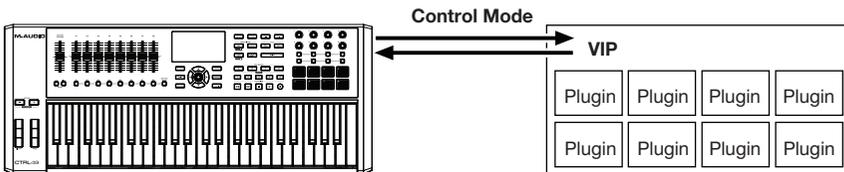
**ヒント：** VST パラメーターに MIDI CC メッセージをアサインする代わりにコントロールエディット・モードを使用することができます。コントロール・モードである場合、プラグインと DAW のコントロールを行なうことができます。詳細については、モード > コントロールエディット・モードを参照してください。

**ヒント：** 他のプラグインと同様に DAW 内に VIP の複数のインスタンスを起動することができます。



## スタンドアロン・モードでVIPを使用する(DAWなし)

DAW を使用せずに VIP をスタンドアロン・モードで使用することができます。プラグイン（前述）として使用した場合と同じように動作しますが、オーディオのルーティングは、DAW の代わりにサウンドカードにルーティングされます。VIP をコントロールするために CTRL49 のコントロール・モードを使用してください（詳細についてはモードを参照してください）。

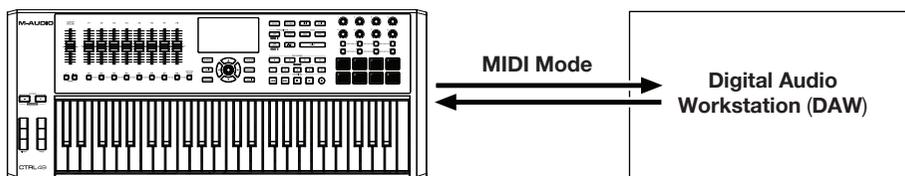


## DAWのみで使用

使用している音楽制作ソフトウェアの USB MIDI コントローラーとして CTRL49 を使用することができます。あなたのプロジェクト内で可能な限り論理的で直観的な方法で CTRL49 を使用することができるよう、一般的な DAW 用のプリセットを作成しました。CTRL49 で DAW をコントロールするために MIDI Mode と、Mackie Control®/HUI® フェーダー、フェーダー・ボタンとトランスポート・コントロールを使用することができます（詳細についてはモードを参照してください）。

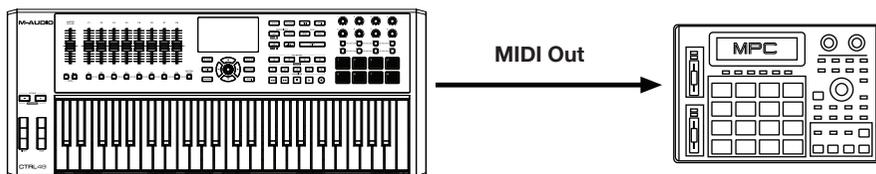
DAW で Mackie Control®/HUI® コミュニケーションを使用するには以下の手順に従ってください。：

1. DAW の環境設定、オプション、デバイス・セットアップなどのメニューでコントロール・サーフェスとして Mackie/HUI Port (CTRL49 Mackie/HUI) が選択されていることを確認してください。
2. フェーダーや、フェーダー・ボタンを使用するために、MIDI エディット・モードを使用して DAW に対応したプリセットを選択してください。セットアップ・モードを使用して DAW に関連したプリセットを使用することができます。
3. また、フェーダーをグローバル・モードで設定されているメッセージ・フォーマット (Mackie Control® or HUI®) にトランスポートコントロール・ボタンを一致させるよう設定することができます。詳細については、モードを参照してください。

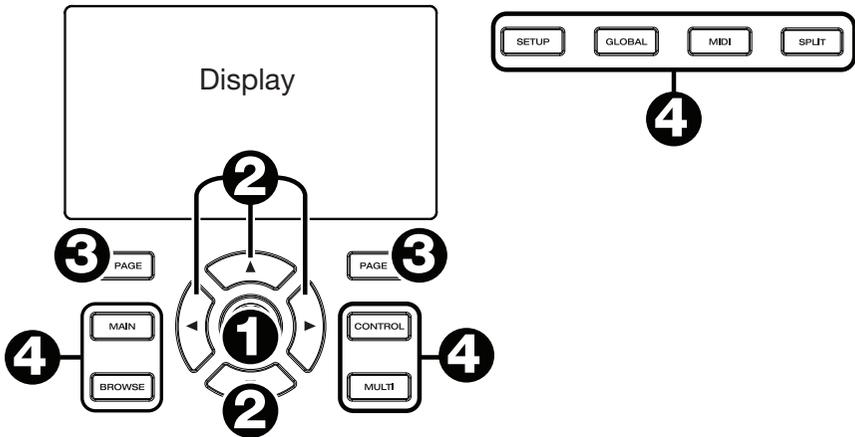


## 外部MIDI機器と使用する(コンピューターなし)

外部 MIDI デバイス (シンセ、ドラム・マシンなど) と CTRL49 の MIDI アウトを接続し、それらをコントロールすることができます。



## ディスプレイ&amp;ナビゲーション



CTRL49 のディスプレイには、使用中のモードと操作に関する情報が表示されます。以下のコントロールを使用して、異なるモード、ページなどへナビゲートすることができます。：

1. **データ・ダイヤル**：ディスプレイに表示されている選択したパラメーター値、設定などを変更するためにこのダイヤルを使用してください。コマンドやセッティングを決定するには、ダイヤルを押してください。
2. **カーソル**：表示されているページ内のメニューやオプションを移動するにはこのボタンを使用してください。
3. **ページ・レフト / ライト**：ディスプレイに表示可能なページ間を移動するためにこのボタンを使用してください。表示しているページの左右どちらかに使用可能なページがある場合、対応するボタンが点灯します。
4. **モード・ボタン**：それぞれ対応するモードに移動するためにいずれかのボタンを押してください。

ディスプレイには、パフォーマンス、レコーディング、プロダクション時に必要となる重要な情報が含まれています。VIP を使用する場合、コンピューターの VIP ソフトウェア・ウィンドウが選択したモードに応じて追加情報を表示する場合があります。VIP で異なるモードを選択している場合、この点にご注意ください（詳細については、**モード**を参照してください）。

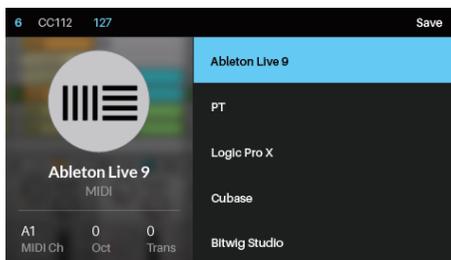
## 基本的な機能

### プリセットのロード

セットアップ・モードでは、DAW や他のセットアップでコントロールを行なう時に CTRL49 を使用する場合に役立つプリセットのリストが表示されます。可能な限り論理的で直感的な方法で DAW や外部 MIDI 機器をコントロールするために CTRL49 を使用できるよう、事前にマッピングされています。

#### プリセットをロードする：

1. セットアップ・モードに入るために**セットアップ・ボタン**を押してください。
2. **データ・ダイヤル**を回しリスト内をスクロールしてください。
3. プリセットをロードするために**データ・ダイヤル**を押してください。ロードされたプリセットが強調表示されます。



### パッチのロード

CTRL49 と VIP を使用している場合、パッチブラウザー（ディスプレイの右半分）を使用してパッチをロードすることができます。それは、VIP のパッチ・ブラウザーかセットリストで、使用可能なすべてのパッチやマルチを表示しています（**メイン・モード > 選択したブラウザー、またはセットリスト**）に表示されます。

#### パッチをロードするには：

1. メイン・モードに入るために**メイン・ボタン**を押してください。
2. **データ・ダイヤル**を回しリスト内をスクロールしてください。
3. パッチをロードするために**データ・ダイヤル**を押してください。ロードされたプリセットが強調表示されます。



**注：**パッチ・ブラウザーに表示されたパッチは、VIP で現在選択されているタグと検索フィールドのテキストに基づきます（パッチ・ブラウザー上）。いくつかのパッチがパッチ・ブラウザーからなくなっていると感じた場合、（1）VIP の検索フィールドが空になっている、（2）正しいタグが選択されていることを確認してください。タグについての詳細は**ブラウザー・モード > タグ・カテゴリーの選択**を参照してください。

## バッチやDAWをコントロール

CTRL49 には、VIP 内のバッチパラメーターを確認、コントロール、または DAW の機能をコントロールするコントロール・モードと MIDI モードという 2 種類のモードがあります。

**コントロール・モード**は、VIP に CTRL49 のコントロールの現在のセッティングを表示します。**コントロール・ボタン**を押してモードに入ってください。VIP を使用している時だけ、このモードにアクセスすることができます。

値を調整する、またはコントロールの状態を変更するためには**エンコーダー**を回すか、**スイッチ**、または**パッド**を押してください。

これらのコントロール（最小値、最大値、CC、ノートナンバー等）のパラメーター値をエディットする方法については、**コントロールエディット・モード**を参照してください。



DAW（または外部 MIDI デバイス）を使用するとき**MIDI モード**である場合、CTRL49 のコントロールの現在のセッティングを表示します。それを決定するには**MIDI ボタン**を押してください。

値を調整する、またはコントロールの状態を変更するためには**エンコーダー**を回すか、**スイッチ**、または**パッド**を押してください。VIP を使用している場合は、MIDI モード（または MIDI エディット・モード）、またはセットアップ・モードでこれを使用することができます。VIP を使用していない場合、任意のモードで使用することができます。

これらのコントロール（最小値、最大値、CC、ノートナンバー等）のパラメーター値をエディットする方法については、**コントロールエディット・モード**を参照してください。



## モード

CTRL49 には、10 種類の動作モードがあります。それに対応するボタンを押すことで各モードに切り替えることができます。モードの外観は、VIP ソフトウェアをしているかどうかによって変わることにご注意してください。

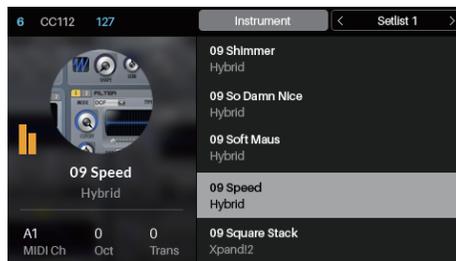
メイン・モード	コントロール・モード	マルチ・モード
セットアップ・モード	コントロールエディット・モード	スプリット・モード
ブラウザ・モード	MIDI モード	
グローバル・モード	MIDI エディット・モード	

## メイン・モード

VIP を使用している場合、メイン・モードは、VIP 内のすべてのプラグインの使用可能なすべてのパッチリストを表示します。

このモードに移動するには：

1. **メイン・モード**に入るために**メイン・ボタン**を押してください。
2. 異なるフィールドやタブに移動するには**カーソル**を使用してください。このモード内でいくつかのグローバル・セッティング (MIDI チャンネル (**MIDI ch**)、オクターブ (**Oct**)、トランスポジション (**Trans**)) を変更することができます。
3. リスト内のパッチや値、セッティングを変更するには**データ・ダイヤル**を使用してください。

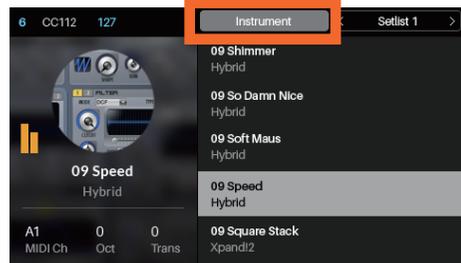


## ブラウザー、またはセットリストを選択

CTRL49 で VIP を使用している場合、パッチ・ブラウザー（画面の右半分）には、(A) 使用中の VIP のパッチ・ブラウザー、または (B) セットリスト内のパッチやマルチが表示されます。選択中のものはディスプレイの右上部分がグレーの網掛け上になります。

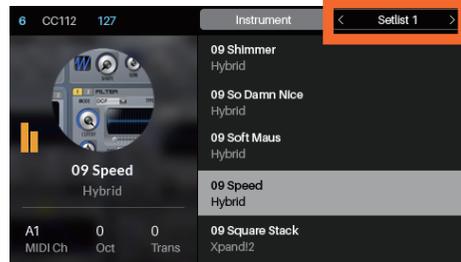
### ブラウザーの選択：

1. **インストゥルメント**（ディスプレイ上部）を選択するために**カーソル**を使用してください。
2. **データ・ダイヤル**を押してください。VIP のパッチ・ブラウザーに表示されるパッチやマルチは下に表示されます。



### セットリストを選択：

1. **カーソル・ボタン**を使用してディスプレイ右上のセットリスト名を選択してください。
2. **データ・ダイヤル**を回してセットリストを選択してください。
3. **データ・ダイヤル**を押してください。セットリストのパッチやマルチが下に表示されます。

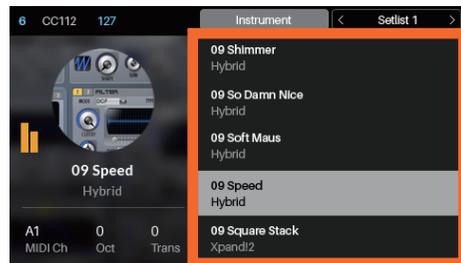


## パッチのロード

CTRL49 で VIP を使用している場合、VIP のパッチ・ブラウザー（画面の右半分を使用してパッチをロードすることができます。これは、VIP のパッチブラウザーで使用可能なすべてのパッチやマルチを表示します（前述）。

### パッチをロードする：

1. 望ましいパッチで、**インストゥルメント**や**セットリスト**を選択してください。
2. **カーソル・ボタン**を使用してパッチブラウザー（右半分にあるパッチのリスト）を選択してください。
3. リストをスクロールするために**データ・ダイヤル**を回してください。
4. パッチをロードするためには、**データ・ダイヤル**を押してください。ロードされたパッチは強調表示されます。



**注：**パッチ・ブラウザーに表示されたパッチは、VIP で現在選択されているタグと検索フィールドのテキストに基づきます（パッチ・ブラウザー上）。いくつかのパッチがパッチ・ブラウザーからなくなっていると感じた場合、(1) VIP の検索フィールドが空になっている、(2) 正しいタグが選択されていることを確認してください。タグについての詳細は**ブラウザー・モード > タグカテゴリー**の選択を参照してください。

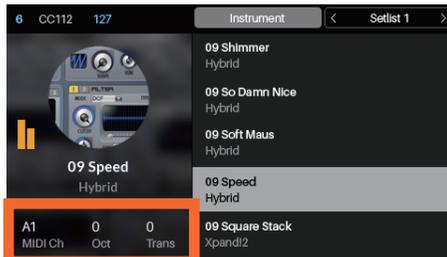
セットリストの最初の 5 つのパッチを素早く選択するために**フェイバリット**・ボタンを使用することが可能です。

## 様々なグローバル・セッティングをエディット

メインモードで CTRL49 のグローバル・セッティングの一部を変更することができます。グローバル・セッティングの完全なリストは、**グローバル・モード**を参照してください。

### メインモードでグローバル・セッティングを変更する：

1. ディスプレイ左下隅の 3 つのフィールドのいずれかを選択するために**カーソル・ボタン**を使用してください。：
  - **MIDI Ch**：CTRL49 はこの MIDI チャンネルを使用してメッセージを送信します。これは**グローバル・モード**での**コモン・チャンネル**設定と同一です。
  - **Oct**：CTRL49 のキーボードは、多くのオクターブにオフセットすることが可能です。これは、**グローバル・モード**の設定や**オクターブ・ダウン / アップ・ボタン**を使用することと同一です。
  - **Trans**：CTRL49 のキーボードは、半音単位でトランスポーズすることができます。これは、**グローバル・モード**の設定や**シフト + オクターブ・ダウン / アップ・ボタン**を使用することと同一です。
2. 設定を変更するために**データダイヤル**を回してください。設定はすぐに更新されます。デフォルト設定に戻すためには、**データダイヤル**を押してください。

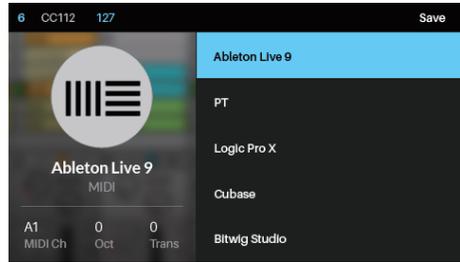


## セットアップ・モード

セットアップ・モードでは、DAW やその他の設定をコントロールするために CTRL49 を使用する際に役立つプリセットのリストを表示します。可能な限り論理的で直感的な方法で DAW や外部 MIDI 機器をコントロールするために CTRL49 を使用できるよう、事前にマッピングされています。

このモードに移動するには：

1. **セットアップ・モード**に入るためにセットアップ・ボタンを押してください。
2. 異なるフィールドやタブに移動するには**カーソル**を使用してください。このモード内でいくつかのグローバル・セッティング (MIDI チャンネル (**MIDI ch**)、オクターブ (**Oct**)、トランスポジション (**Trans**) を変更することができます。
3. データや値を変更するには**データ・ダイヤル**を使用してください。



セットアップ・モードを使用する方法の詳細については、以下のセクションを参照してください。

## プリセットのロードとセーブ

プリセットをロードする：

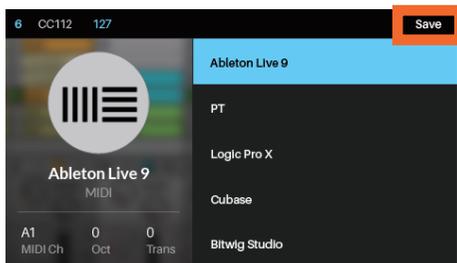
1. プリセット・ブラウザー (ディスプレイの右半分にあるプリセットのリスト) を選択するために**カーソル・ボタン**を使用してください。
2. リスト内をスクロールするために**データ・ダイヤル**を回してください。
3. プリセットをロードするためには、**データ・ダイヤル**を押してください。プリセットがロードされると文字がハイライトされます。

使用中のプリセットをフェイバリットに保存するために、**フェイバリット・ボタン**を押したままにしてください。そのプリセットをすぐにロードするには、**フェイバリット・ボタン**のいずれかを押してください。.

また独自のカスタム（MIDI エディット・モードで作成した）MIDI マッピングをプリセットにセーブすることができます。既存のプリセットの上に保存、またはユーザー・プリセットのいずれかをエディットすることが可能です（ユーザープリセット・デフォルト ##）。

## プリセットのセーブ：

1. 目的のプリセットを選択し、ディスプレイの右上にある**セーブ**を選択するために**カーソル・ボタン**を使用してください。
2. **データ・ダイヤル**を押してください。ディスプレイの左半分にプリセット名が強調表示されます。
3. 次のコントロールを使用して、新しい名称を入力してください。：
  - 前、または次の文字へ移動するためにそれぞれ**左カーソル**、**右カーソル**を使用してください。
  - 新しい文字を追加するには**右カーソル**を使用して名称の末尾に移動してください。
  - スペース（空白）を追加するには**上カーソル**を押してください。
  - 現在の文字を変更するには、**データ・ダイヤル**を回してください。
  - 現在の文字を削除するには、**下カーソル**を押してください。
4. **データ・ダイヤル**を押してください。プリセットはセーブされました。

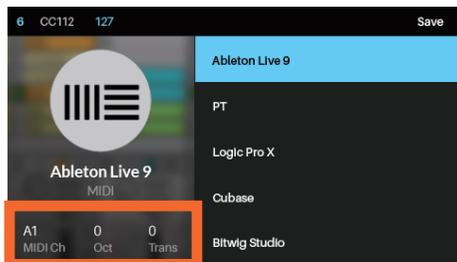


## グローバル・セッティングのエディット

セットアップ・モードで、CTRL49のグローバル・セッティングの一部を変更することができます。グローバル・セッティングの完全なリストについては、**グローバル・モード**を参照してください。

## セットアップ・モードでグローバル・セッティングを調整する：

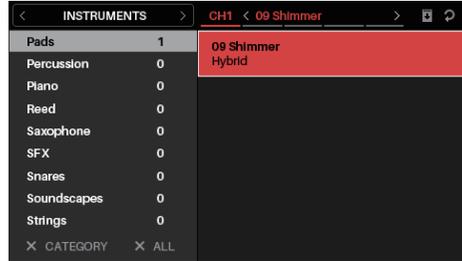
1. ディスプレイの右下隅にある3つのフィールドのいずれかを選択するために**カーソル・ボタン**を使用してください。：
  - **MIDI Ch**：CTRL49はこのMIDIチャンネルを使用してメッセージを送信します。これは**グローバル・モード**での**COMMON・チャンネル**設定と同一です。
  - **Oct**：CTRL49のキーボードは、多くのオクターブにオフセットすることが可能です。これは、**グローバル・モード**の設定や**オクターブ・ダウン / アップ・ボタン**を使用することと同一です。
  - **Trans**：CTRL49のキーボードは、半音単位でトランスポーズすることができます。これは、**グローバル・モード**の設定や**シフト + オクターブ・ダウン / アップ・ボタン**を使用することと同一です。
2. 設定を変更するために**データダイヤル**を回してください。設定はすぐに更新されます。デフォルト設定に戻すためには、**データダイヤル**を押してください。



## ブラウザー・モード

ブラウザー・モードは、プラグインをブランディングやパッチの選択を行うことができます。VIP を使用している時のみこのモードにアクセスすることができます。

1. **ブラウズ・ボタン**を押してブラウザー・モードに入ってください
2. 異なるフィールドやタブに移動するには**カーソル**を使用してください。



3. プラグインやパッチを選択するために**データ・ダイヤル**を使用してください。
4. 各プラグインのカテゴリ（プラグイン、インストゥルメント、スタイル等）を表示するには、**ページ・レフト/ライト・ボタン**を使用してください。

ブラウザー・モードを使用する方法についての詳細は、以下のセクションを参照してください。

### タグ・カテゴリの選択

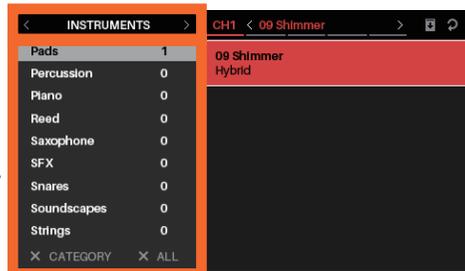
VIPでは、各パッチに異なるカテゴリ内でも関連した"タグ"を付けることができます。この昨日は**プラグイン名、拡張名、インストゥルメント、音色、スタイル、発音**に基づいて、多くのパッチをフィルタリングすることができます。

パッチは、各カテゴリから1つ以上のタグでタグ付けすることができます。例えば、シンセパッドは、複数の音色でタグ付けることができます。: **Airy, Clean, Pure, Waves**。例外は、**プラグイン**と**拡張**カテゴリです。: パッチは、1つだけ**プラグイン・タグ**と（拡張に属している場合）1つだけ**拡張タグ**を持つことができます。

パッチをフィルタリングするためにタグを使用する場合、1つ以上のカテゴリから1つ以上のタグを選択することができます。例えば、**ベース**のパッチのすべてを確認するには、インストゥルメント・カテゴリでベースのタグを選択してください。検索結果を絞り込むには、スタイル・カテゴリから、**Distorted**や**Noise**音色だけでなく**Dance**や**Dub**をスタイル・カテゴリから選択することも可能です。

### タグを選択する（パッチのフィルタリング）:

1. 各タグ・カテゴリを表示するには**ページ・レフト/ライト・ボタン**を使用してください（**プラグイン、インストゥルメント、スタイル**等）。また、ディスプレイの左上にあるフィールドを選択するために**カーソル・ボタン**を使用し、**データ・ダイヤル**を回してください。
2. タグ・ブラウザーを選択するために**カーソル・ボタン**を使用してください（ディスプレイの左半分にタグのリスト）。
3. カテゴリ内のタグのリストをスクロールするには**データ・ダイヤル**を回してください。
4. タグの選択 / 選択解除には**データ・ダイヤル**を押してください。選択したタグは強調表示され、そのタグによるパッチは、ディスプレイの右半分のパッチ・ブラウザーに表示されます。さらにタグを選択するには、**ステップ 1 ~ 4**（異なるカテゴリのタグ）を繰り返す、または**ステップ 3 ~ 4**（同じカテゴリ内のタグ）。



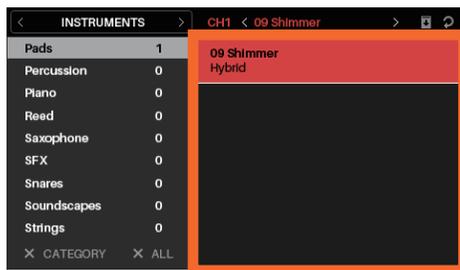
注：パッチ・ブラウザーに表示されたパッチは、VIP で現在選択されているタグと検索フィールドのテキストに基づきます（パッチ・ブラウザー上）。いくつかのパッチがパッチ・ブラウザーからなくなっていると感じた場合、(1) VIP の検索フィールドが空になっている、(2) 正しいタグが選択されていることを確認してください。

現在表示されているカテゴリに含まれるタグを解除するには、カーソル・ボタンで（ディスプレイの）左下隅にある **X Category** を選択し **データ・ダイヤル** を押してください。

すべてのタグの選択を解除するには、カーソル・ボタンで（ディスプレイの）左下隅にある **X All** を選択し **データ・ダイヤル** を押してください。

## パッチのロード

ブラウザー・モード、またはパッチブラウザー（ディスプレイの右半分）を使用してパッチをロードすることができます。これは、VIP のパッチブラウザーで使用可能なすべてのパッチやマルチを表示します。



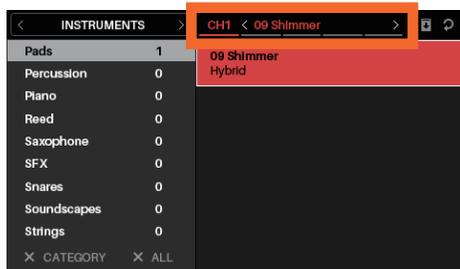
### パッチをロードする：

1. **カーソル・ボタン**を使用してパッチ・ブラウザー（ディスプレイの右半分）を選択してください。
2. リストをスクロールするために **データ・ダイヤル** を回してください。
3. パッチをロードするためには、**データ・ダイヤル**を押してください。ロードされたパッチは強調表示されます。

注：パッチ・ブラウザーに表示されたパッチは、VIP で現在選択されているタグと検索フィールドのテキストに基づきます（パッチ・ブラウザー上）。いくつかのパッチがパッチ・ブラウザーからなくなっていると感じた場合、(1) VIP の検索フィールドが空になっている、(2) 正しいタグが選択されていることを確認してください。

## マルチスロットのロード

ブラウザー・モードはまた、チャンネルに異なるパッチをロードしたり、複数のスロットをインサートすることができます。マルチ・チャンネルを選択した場合、パッチを選択した後、マルチチャンネル、またはインサート・スロットにそれらをロードするためにブラウザー・モードを使用することができます。マルチがどのように動作するかについては **マルチ・モード** を参照してください。



### マルチ・チャンネルにパッチをロードするには：

1. **カーソル**を使用して右上隅（CH#）の **チャンネル・タブ** に移動してください。数字は、マルチが選択しているチャンネルを示します。
2. 設定したいチャンネル（CH1 ~ CH8）、またはインサート・スロットを選択するために **データ・ダイヤル** を回し、選択したら **データ・ダイヤル** を押してください。
3. パッチ（前述）を選択して、ロードを行うために **データ・ダイヤル** と **カーソル** を使用してください。そのパッチは、マルチのチャンネル、またはインサート・スロットにロードされます。外のマルチ・チャンネル、またはインサート・スロットにパッチをロードするには、これらのステップを繰り返してください。

## グローバル・モード

グローバル・モードは、プリセット固有のものではなく、CTRL49 全体（グローバル）パラメーターとセッティングの変更を行うことができます。

このモードに移動するには：

1. グローバル・モードに入るために**グローバル・ボタン**を押してください。
2. 各設定のページを表示するには、**ページ・レフト / ライト**を使用してください。
3. エディットしたい設定を選択するために**カーソル**を使用してください。
4. 値を変更するために**データ・ダイヤル**を使用してください。

GLOBAL	1
Common Channel	A1
Note Display Type	Name
Screen Contrast	10
Transport Format	MIDI
Octave	0
Trans	0

**重要：**今後のセッションのために新しい設定を保持するには保存してください。保存するには、**ページライト・ボタン**を使用してページの“Save Global Settings”まで移動し、**データ・ダイヤル**を押してください。保存せずに CTRL49 の電源をオフにした場合、デフォルトの設定に戻ります。

### 使用可能なグローバル・セッティング

使用可能なグローバル・パラメーターのリストは以下の通りです。：

#### コモン・チャンネル

CTRL49 は、この MIDI チャンネルを使用してメッセージを送受信します。これは、メイン・モード、またはセットアップ・モードの **MIDI Ch** の設定と同じです。チャンネルは、**A1-16**、または **B1-16** のいずれかを選択可能です。チャンネル **A1-16** は、USB 専用です。；チャンネル **B1-16** は 5 ピン MIDI アウト専用です。

#### ノートディスプレイ・タイプ

CTRL49 のディスプレイに表示する形式を**ノート名**（例：C1、F#2 等）、または**ノートナンバー**（例：36、66 等）のどちらにするか決定します。

#### スクリーン・コントラスト

CTRL49 のディスプレイの明るさを設定します。1 ~ 10 の間で設定可能です。

#### トランスポート・フォーマット

CTRL49 のトランスポート・ボタン（巻戻し、早送り、停止、再生、録音）が送信するトランスポート・コントロールのコマンドの種類を決定します。これらは、**MIDI**（(MIDI スタート / ストップ）、**CC**（プリアサイン MIDI CC 値）、**MMC**（MIDI マシン・コントロール）、**MMC/MIDI** を送信するように設定することができます。**PTEX** は、Avid® Pro Tools® Express で使用するための設定です。**DAW フェーダー** に設定するとトランスポート・ボタンは、**フェーダー**（Mackie Control® または HUI®）のメッセージ・フォーマットと一致するようになります。

#### オクターブ

CTRL49 のキーボードは、多くのオクターブにシフトすることができます。これは、メイン・モード、セットアップ・モードの Oct セッティングを変更したり、**オクターブ・ダウン / アップ・ボタン**を使用する場合と同じです。可能な範囲は **-3 ~ +4** です。0 はセンター（オフセット無し）です。

## Transpose

CTRL49のキーボードは、半音階でトランスポーズすることも可能です。これは、メイン・モード、セットアップ・モードの**Trans** セットアップを変更する場合と同じです。設定可能な範囲は **-36 ~ +36** です。**0** はセンター（トランスポーズ無し）です。

## Keybed Curve

CTRL49のキーボードのペロシティ・カーブを設定します。設定可能な値は、**Linear**、**Exp1**（指数）、**Exp2**（指数）です。

## Keybed Sensitivity

CTRL49のキーボードの全体的なペロシティ感度を設定します。設定可能な範囲は **1 ~ 10** です。**1** では、最大ペロシティを得るにはかなりの強度を必要とし、**10** では、最大ペロシティにすぐ到達します。

## Pad Threshold

CTRL49のパッドをトリガーするペロシティ・スレッシュホールドを設定します。この設定は、誤ってトリガーすることや、簡単にパッドでのトリガーすることに役立ちます。設定可能な範囲は、**0 ~ 15** の間です。

## Pad Curve

CTRL49のパッドのペロシティ・カーブを設定します。設定可能な値は、**Linear**、**Exp1**（指数）、**Exp2**（指数）、**Log1**（対数）、**Log2**（対数）

## Pad Sensitivity

CTRL49のパッドの全体的なペロシティ感度を設定します。設定可能な範囲は **1 ~ 10** です。**1** では、最大ペロシティを得るにはかなりの強度を必要とし、**10** では、最大ペロシティにすぐ到達します。

## Internal Tempo

グローバルなテンポをBPM（ビート / 分）で設定します。CTRL49は内部のMIDIクロック（下記**クロックソース**を参照）を使用している時は、設定値によりノート・リピート（ロール）機能やアルペジエーターのスピードを設定します。設定可能な範囲は、**30 ~ 300** BPMです。

## Tap Average

CTRL49で新しいテンポを入力するためにタップテンポをタップする回数を設定します。設定可能な範囲は、**2 ~ 4** です。

## Tempo LED

CTRL49は、内部MIDIクロック（下記**クロック・ソース**を参照）をしている場合、**タップテンポ**・ライトがテンポの設定に合わせて点滅します。この機能は、**オン / オフ**を切り替えることができます。

## Clock Source

CTRL49が**内部** MIDIクロックを使用するか、**外部** MIDIクロック（例:DAW）を使用するか決定します。

## Save Global Settings

この設定を選択し、保存するために“**save**”を押してください。**データ・ダイヤル**を押すことで、そのデータをグローバル・セッティングを保存することができます。フィールドが変更ないことを読みこんだら、グローバル設定はCTRL49の内部メモリーに保存されます。

## Send Program

この設定を選択した場合、**データ・ダイヤル**を押すとCTRL49の現在の設定（エンコーダーの位置、スイッチの状態等）のすべての**USBポート**、または**MIDIアウト**に接続しているコンピューターに送信することができます。

## Firmware Version

CTRL49の現在のファームウェアのバージョンを表示します。

## Boot ROM

CTRL49の現在のRAMバージョンを表示します。

## Factory Reset

この設定が選択されている場合、**データ・ダイヤル**を押すとCTRL49はファクトリー / デフォルト設定に戻ります。CTRL49の電源をオフにして、再びオンにするとグローバル・セッティングを復元します。

## コントロール・モード

コントロール・モードは、CTRL49 のコントロールの現在のセッティングを VIP に表示します。VIP を使用している場合にのみこのモードを使用することができます。

オレンジ / イエローのコントロールは VIP でパラメーターに割り当てられています。グリーン / アクアのコントロールは、MIDI CC メッセージに割り当てられています。そしてそれは、DAW に送信されます。

このモードに移動するには：

1. コントロール・モードに入るために**コントロール・ボタン**を押してください。
2. コントロールの各設定（**エンコーダー、スイッチ、パッド**）を確認するためにもう一度**コントロール・ボタン**を押してください。
3. コントロール・タイプの各バンクを確認するために**ページ・レフト / ライト・ボタン**を使用してください。
4. コントロールを選択するために**カーソル**を使用してください。別の方法として、直接それを選択するためにコントロールを回すか、押してください。コントロール・モードの時、コントロールエディット・モードにはいるためにデータ・ダイヤルを押すこともできます。

**注：** VST パラメーター（**VST Param**）代わりにいくつかのノブを **MIDI CC** に割り当てるために**コントロールエディット・モード**を使用することができます。これは、同じコントロールモード・ページでプラグインと DAW のコントロールを行なうことができます。

コントロール・モードが VIP（オレンジ / イエロー）をコントロールするために割り当てられていますが、コントロール・モードで VIP（オレンジ / イエロー）と DAW（グリーン / アクア）をコントロールできるようにこれらのアサインをエディットすることができるようになることは重要です。こえとは対照的に MIDI モードでは、DAW のみをコントロールすることができます。

以下の方法によってコントロール・モードを設定することができます。：

- VIP のみをコントロールします（**ディスプレイ**にオレンジ / イエローのコントロールが表示されます）。
- VIP と DAW の両方をコントロールします（**ディスプレイ**にオレンジ / イエローとグリーン / アクアの両方のコントロールが表示されます）。
- お使いの DAW のみをコントロールします（**ディスプレイ**にグリーン / アクアのコントロールが表示されます；これは、追加の MIDI モードとして動作します）。

コントロールのアサインやパラメーターをエディットする方法の詳細については、**コントロールエディット・モード**を参照してください。



コントロール・モードを使用する詳細については、以下のセクションを参照してください。

## コントロールの選択

コントロール・モードで、セッティングを表示するため (A)、またはエディットを行なうためにコントロールエディット・モード (B) を選択することができます。

### コントロールを選択するには：

1. コントロール・ボタンを押してコントロールの種類を選択してください。コントロールを押す度にディスプレイがエンコーダー、スイッチ、パッド等のコントロールの次のタイプを表示します。
2. コントロール・タイプのバンクを選択するためにページ・レフト / ライト・ボタンを使用してください。パッドを選ぶにはパッドバンク・ボタンを使用してください。
3. 目的のコントロールを選択するには以下のいずれかの操作を行ってください。：
  - 目的のエンコーダーを回すか、スイッチ、パッドを押してください。(これを行った場合、コントローラーから MIDI メッセージが送信されます)
  - ディスプレイで必要なエンコーダー、スイッチ、パッドを選択するためにカーソルを使用してください。
4. 値を調整したり、コントロールの状態を変更するためにエンコーダーを回すか、スイッチ、パッドを押してください。コントロール・モード、コントロールエディット・モード、またはメイン・モードでこの動作を行うことができます。  
 選択したコントロールのパラメーターをエディットする場合、データ・ダイヤルを押してください。詳細については、コントロールエディット・モードを参照してください。



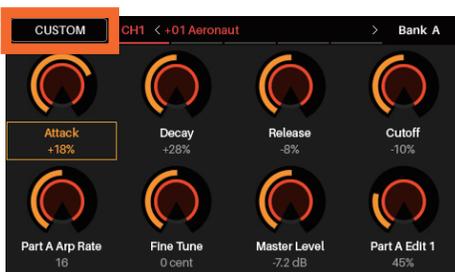
## コントロールの調整

値を調整したり、コントロールの状態を変更するためにエンコーダーを回すか、スイッチ、パッドを押してください。コントロール・モード、コントロールエディット・モード、またはメイン・モードでこの動作を行うことができます。

### カスタム・コントロールモード

オリジナルのカスタムコントロール・レイアウトを作成するには、カスタムコントロール・モードを使用してください。

1. 左上隅の“CUSTOM”を選択するために上カーソルを使用してください。
2. データ・ダイヤルを押してください。
3. コントロールエディット・モード (下記参照) を使用して使用中のマルチ、またはどの MIDI CC でのパッチのエンコーダーやスイッチなど使用可能なパラメーターに割り当てるために使用することができます。これは、それぞれのパラメーターを調節するためにマルチ・チャンネル間で切り替えることなく同時に異なるプラグインオンパラメーターをコントロールすることができることを意味します。
4. プラグインコントロール・モードに戻るには、もう一度左上隅の“CUSTOM”ボタンを押してください。



## コントロールエディット・モード

コントロールエディット・モードでは、VIP で使用中のバッチのコントロールのパラメーター（最小 / 最大値、CC、ノートナンバー等）をエディットすることができます。VIP を使用している場合にのみこのモードにアクセスすることができます。

オレンジ / イエローのコントロールが VIP によってパラメーターに割り当てられています。グリーン / アークアのコントロールは、お使いの DAW に送信される MIDI CC メッセージに割り当てられています。

VIP は、複数のバッチをコントロールすることができますので、このモードで調整を行う前に必要なパラメーターを選択していることを確認してください。



このモードに移動するには：

1. コントロール・モードからコントロールエディット・モードに入るには、**データ・ダイヤル**を押してください。
2. コントロールの各設定（エンコーダー、スイッチ、パッド）を確認するためには、**コントロール・ボタン**を押してください。  
**注：**コントロール・タイプの各バンクを確認するために**ページ・レフト / ライト・ボタン**を使用してください。
3. 特定のコントロールをエディットするには、そのコントロールのグループを確認しながら、**エンコーダー、スイッチ、パッド**のエディットしたいコントロールを回転、または押してください。例えば、パッド 3 のパラメーターをエディットするには、**パッド・ページ**を確認しながらパッド 3 を押してください。
4. コントロールを選択するために**カーソル**を使用してください。別の方法として、直接それを選択するためにコントロールを回すか、押してください。
5. 値、または設定を変更するために**データ・ダイヤル**を回してください。
6. 変更をセーブし、ノーマルコントロール・モードに戻るには、**データ・ダイヤル**を押してください（上述）。

**重要：** キーボードのパラメーターをエディットする場合は、**グローバル・モード**を使用してください。

コントロールエディット・モードの使用に関する詳細は以下のセクションを参照してください。

### コントロールの選択

以下のいずれかの方法でエディットするコントロールを選択することができます。：

- 前述のようにコントロール・モードでそれを選択し、**データ・ダイヤル**を押してください。ディスプレイは、コントロールとそのパラメーターをすぐに表示します。
- 同じタイプの他のコントロールをエディットしたい場合、**エンコーダー**を回すか、**スイッチ、パッド**を押してください。ディスプレイは、すぐにコントロールとパラメーターを表示します。別のバンクのコントロールを選択するために**ページ・レフト / ライト・ボタン**を押してください。

### コントロール・パラメーターのエディット

コントロールのパラメーターをエディットするために、**カーソル**を使用して望ましいパラメーターを選択し、その値や設定を変更するために**データ・ダイヤル**を、回してください。新しい値や設定は、すぐに反映されます。コントロールエディット・モードを終了、または選択を確認する必要はありません。

このコントロールの他のパラメーターをエディットすることや、他のコントロールを選択し、そのパラメーターをエディットするために選択することも可能です。コントロールエディット・モードも終了し、通常のコントロール・モードに戻るには、**データ・ダイヤル**を押してください。

## 使用可能なコントロール・パラメーター

以下にコントロールのタイプごとに使用可能なパラメーターのリストを示します。

### エンコーダー



#### 1. チャンネル / スロット

表示されているマルチのチャンネル、またはエフェクト・スロットを決定します。カスタム・レイアウトを作成する場合、エンコーダーがマルチで、どのパッチをコントロールするかも選択することができます。(上記のカスタムコントロール・モードを参照)

#### 2. パラメーター / CC

タイプが **VST Param** に設定されている場合、エンコーダーでコントロールされるのは VIP 内の VST プラグインのパラメーターです。タイプが **MIDI CC** に設定されている場合、エンコーダーがコントロールするのは、DAW のパラメーターの MIDI CC ナンバーです。

#### 3. Min / Max

最低 (**Min**) 値、および最高 (**Max**) 値を決定します。使用可能な範囲は、**0% ~ 100%** です。

#### 4. タイプ

エンコーダーが VIP のプラグインのパラメーター (**VST Param** ; オレンジ / イエローのエンコーダー) をコントロールするか、または DAW へ **MIDI CC** (グリーン / アクアのエンコーダー) を送信するか決定します。

#### 5. モード

これは、エンコーダーの操作が通常 (**デフォルト**)、または**反転**かを決定します。:

- **デフォルト** : エンコーダーの最小位置が **0** に相当します。
- **バイポーラー** : 2極式と言い、エンコーダーが 12 時の位置で **0** に相当します。エンコーダーを時計回りに回すと正の値にパラメーターを設定し、反時計回りに回すと負の値に設定します。

**重要** : リバースがオンに設定されている場合、これらの**モード**の操作は**逆**に反応します。

#### 6. リバース

エンコーダーの極性が通常 (**オフ**)、または逆 (**オン**) であるか決定します。

## スイッチ

### チャンネル / スロット

表示されているマルチのチャンネル、またはエフェクト・スロットを決定します。カスタム・レイアウトを作成する場合、エンコーダーがマルチスイッチ・コントロールで、どのパッチをコントロールするかも選択することができます（上記のカスタムコントロール・モードを参照）。

### パラメーター / CC

**タイプ**が **VST Param** に設定されている場合、エンコーダーでコントロールされるのは VIP 内の VST プラグインのパラメーターです。**タイプ**が **MIDI CC** に設定されている場合、エンコーダーがコントロールするのは、DAW のパラメーターの MIDI CC ナンバーです。

### Min / Max

最低 (**Min**) 値、および最高 (**Max**) 値を決定します。使用可能な範囲は、**0% ~ 100%** です。

### タイプ

スイッチが VIP のプラグインのパラメーター (**VST Param** ; オレンジ / イエローのエンコーダー) をコントロールするか、または DAW へ **MIDI CC** (グリーン / アクアのエンコーダー) を送信するか決定します。

### ステップ

**モード**を**ステップ**に設定した場合、ステップの合計数を決定します。使用可能な範囲は **2 ~ 200** です。

### モード

スイッチが**トグル**、**モーメンタリー**、**ステップ**での動作するかを設定します。：

- **トグル**：スイッチを押す度に、再びそれを押すまで、オン、またはオフのままになります。
- **モーメンタリー**：スイッチを押している間はオンになり、放すとオフになります。
- **ステップ**：あらゆるスイッチのパラメーター（最小値から最大値）は、いくつかのステップに分けられます。スイッチを押す度に値は 1 ステップ増加します。最大値に到達したら、最小値まで戻るためにもう一度スイッチを押してください。

例えば、パラメーターのレンジは **0% ~ 100%** であり、**20** ステップに分割されている場合、スイッチを押す度に **5% (1/20 ステップ)** 分値が増加します。値が **100% (20/20 ステップ)** に到達した後、もう一度スイッチを押すと **0% (0/20 ステップ)** に戻ります。

**重要**：リバー스가オンに設定されている場合、これらの**モード**の操作は逆に反応します。

### リバーズ

エンコーダーの極性が通常 (**オフ**)、または逆 (**オン**) であるか決定します。

### パッド

#### 重要：

VIP では、パッドのパラメーターは、グローバルです。言い換えれば、パッドの MIDI ノートとチャンネルのアサインは、特定のプラグインやパッチに関連付けられていません。パッドの色は、選択されているバンクに応じて変化します。

### Transp

パッドは、半音階で上下にトランスポーズすることができます。設定可能な範囲は、**-36 ~ +36** です。**0** は、中心位置（トランスポーズ無し）です。

### MIDI Ch

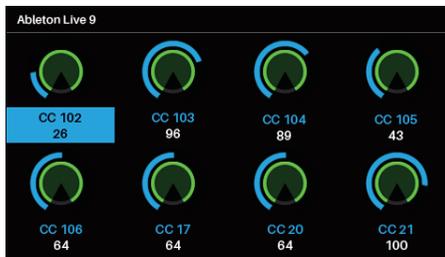
パッドは、押した時にのみ MIDI ノートを送信する MIDI チャンネルです。チャンネルは **1 ~ 16** の間のいずれかを選択することができます。

## MIDI モード

DAW で使用する際、MIDI モードは、CTRL49 のコントロールの現在のセッティングを表示します。

このモードに移動するには：

1. MIDI モードに入るために **MIDI ボタン**を押してください。
2. コントロールの各設定（**エンコーダー**、**スイッチ**、**パッド**）を確認するためにもう一度 **MIDI ボタン**を押してください。



**注：**パッドの各バンクを確認するために、**ページ・レフト / ライト・ボタン**を使用してください。

3. コントロールを選択するために**カーソル**を使用してください。別の方法として、直接それを選択するためにコントロールを回すか、押してください。
4. MIDI エディット・モードに入るには**データ・ダイヤル**を押してください。

MIDI モードを使用する詳細については、以下のセクションを参照してください。

### コントロールの選択

MIDI モードで、セッティングを表示するため (A)、またはエディットを行なうために MIDI エディット・モード (B) を選択することができます。

コントロールを選択するには：

1. **MIDI ボタン**を押してコントロールの種類を選択してください。コントロールを押す度にディスプレイが**エンコーダー**、**スイッチ**、**パッド**等のコントロールの次のタイプを表示します。
2. パッドを表示している場合、**パッドバンク**を選択するために**ページ・レフト / ライト・ボタン**を使用してください。
3. 目的のコントロールを選択するには以下のいずれかの操作を行ってください。：
  - 目的の**エンコーダー**を回すか、**スイッチ**、**パッド**を押してください（これを行った場合、コントローラーから MIDI メッセージが送信されます）。
  - ディスプレイで必要なエンコーダー、スイッチ、パッドを選択するために**カーソル**を使用してください（コントロールから MIDI メッセージを送信することを望まない場合は、この方法を使用してください）。値を調整したり、コントロールの状態を変更するために**エンコーダー**を回すか、**スイッチ**、**パッド**を押してください。MIDI モード、MIDI エディット・モード、またはセットアップ・モードでこの動作を行うことができます。VIP を使用していない場合は、任意のモードで行なうことが可能です。選択したコントロールのパラメーターをエディットする場合、**データ・ダイヤル**を押してください。詳細については、**MIDI エディット・モード**を参照してください。

### コントロールの調整

値を調整したり、コントロールの状態を変更するために**エンコーダー**を回すか、**スイッチ**、**パッド**を押してください。VIP を使用している場合、MIDI モード、MIDI エディット・モード、またはセットアップ・モードでこの動作を行うことができます。VIP を使用していない場合は、任意のモードで行なうことが可能です。

## MIDIエディット・モード

MIDI エディット・モードは、DAW で使用するとき、コントロールのパラメーター（最小値、最大値、CC、ノート・ナンバーなど）をエディットすることができます。

このモードに移動するには：

1. MIDI モードから MIDI エディット・モードに入るために**データ・ダイヤル**を押してください。
2. コントロールの各設定（エンコーダー、スイッチ、パッド、フットスイッチ、エクスプレッション・ペダル、モジュレーション・ホイール、ピッチベンド・ホイール、フェーダーなど）を確認するためにもう一度 **MIDI ボタン**を押してください。  
注：パッドの各バンクを確認するために、**ページ・レフト / ライト・ボタン**を使用してください。
3. 特定のコントロールをエディットするには、そのコントロールのグループを確認しながら、**エンコーダー、スイッチ、パッド**のエディットしたいコントロールを回転、または押してください。例えば、パッド 3 のパラメーターをエディットするには、パッド・ページを確認しながらパッド 3 を押してください。
4. コントロールを選択するために**カーソル**を使用してください。別の方法として、直接それを選択するためにコントロールを回すか、押してください。
5. 値、またはセッティングを変更するために**データ・ダイヤル**を回してください。
6. 変更をセーブし、ノーマルコントロール・モードに戻るには、**データ・ダイヤル**を押してください（上述）。

**重要：**キーボードのパラメーターをエディットする場合は、**グローバル・モード**を使用してください。

MIDI エディット・モードの使用に関する詳細は以下のセクションを参照してください。

## コントロールの選択

以下のいずれかの方法でエディットするコントロールを選択することができます。：

- **エンコーダー、スイッチ、パッドのエディットを行うには、前述のように MIDI モードでそれを選択し、データ・ダイヤルを押してください。**ディスプレイは、コントロールとそのパラメーターをすぐに表示します。  
**エンコーダー、スイッチ、パッドのエディットを行った後に、同じタイプの別のコントロールをエディットしたい場合、それを回すか、押してください。**ディスプレイは、すぐにコントロールとパラメーターを表示します。パッドの場合、別のバンクを選択するには、**ページ・レフト / ライト・ボタン**を押してください
- **フットスイッチ、エクスプレッション・ペダル、モジュレーション・ホイール、ピッチベンド・ホイール、DAW の設定をエディットするには、かならず MIDI エディット・モードにであることを確認し、使用可能なコントロールを循環するために MIDI ボタンをもう一度押してください。**追加したコントロールは、**パッド**の後にディスプレイに表示されます。

## コントロール・パラメーターのエディット

コントロールのパラメーターをエディットするために、**カーソル**を使用して望ましいパラメーターを選択し、その値やセッティングを変更するために**データ・ダイヤル**を、回してください。新しい値やセッティングは、すぐに反映されます。コントロールエディット・モードを終了、または選択を確認する必要はありません。

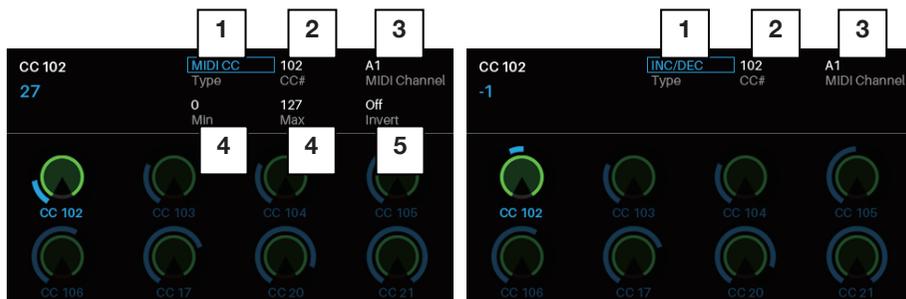
このコントロールの他のパラメーターをエディットすることや、他のコントロールを選択し、そのパラメーターをエディットするために選択することも可能です。MIDI エディット・モードも終了し、通常の MIDI モードに戻るには、**データ・ダイヤル**を押してください。



## 使用可能なコントロール・パラメーター

以下にコントロールのタイプごとに使用可能なパラメーターのリストを示します。

### エンコーダー



- タイプ**  
エンコーダーが、**MIDI CC** メッセージ、またはインクリメント / ディクリメント (**Inc/Dec**) メッセージのどちらを送信するか決定します。
- CC#**  
エンコーダーがコントロールする MIDI CC ナンバーです。使用可能な範囲は、**0 ~ 127** までです。
- MIDI チャンネル**  
エンコーダーを回した時に MIDI メッセージを送信する MIDI チャンネルです。チャンネルは 1 ~ 16 の間のいずれかを選択することができます。コモン・チャンネル、チャンネル (**Common : ##**)、チャンネル **A1-16**、または **B1-16** の中から 1 つを選択可能です。
- Min / Max**  
**タイプ**が **MIDI CC** に設定されている場合、最低 (**Min**) 値、および最高 (**Max**) 値を決定します。使用可能な範囲は、**0% ~ 100%** です。
- Invert**  
**タイプ**が **MIDI CC** に設定されている場合、エンコーダーの極性が通常 (**オフ**)、または逆 (**オン**) であるか決定します。

## スイッチ

### タイプ

スイッチが **MIDI CC** メッセージ、プログラムチェンジ・メッセージ (**Program Chn**)、またはプログラムバンク・メッセージ (**Program Bank**) のどれを送信するか決定します。

### CC#

**タイプ**が **CC** に設定されている場合、エンコーダーがコントロールする MIDI CC ナンバーです。使用可能な範囲は、**0 ~ 127** までです。

### プログラム

**タイプ**が **プログラム Chn**、または **プログラム・バンク** に設定されている場合、これはスイッチが送信するプログラム・ナンバーです。

### MIDI チャンネル

スイッチを押した時に MIDI メッセージを送信する MIDI チャンネルです。コモン・チャンネル、チャンネル (**Common : ##**)、チャンネル **A1-16**、または **B1-16** の中から 1 つを選択可能です。

### モード

**タイプ**が **CC** に設定されている場合、スイッチの操作が**トグル**、または**モメンタリー**であるかを決定します。:

- **トグル**：スイッチを押す度に、再びそれを押すまで、オン、またはオフのままになります。
- **モメンタリー**：スイッチを押している間はオンになり、放すとオフになります。**インバート**をオンにしているときは、操作が反対になります。

### Invert

**タイプ**が **MIDI CC** で、**モード**が**モメンタリー**に設定されている場合、エンコーダーの極性が通常 (**オフ**)、または逆 (**オン**) であるか決定します。

### MSB / LSB

**タイプ**が **プログラム・バンク** に設定されている場合、最上位ビット (**MSB**) と最下位ビット (**LSB**) メッセージを送信します。設定可能な範囲は、**0 ~ 127** までです。

## パッド

**重要:** 目的のバンクを選択するために、ディスプレイの左上隅にある**ページ・レフト / ライト・ボタン**、または**パッドバンク・ボタン**を使用することができます。

## ノート

パッドを押した時に送信される MIDI ノートです。

**ヒント:** **グローバル・モード**で、**音名** (例: **C1**、**F#2** 等)、または**ナンバー** (例: **36**、**66** 等) で表示するか決定します。

## MIDI チャンネル

パッドを押した時に MIDI メッセージを送信する MIDI チャンネルです。コモン・チャンネル、チャンネル (**Common: ##**、チャンネル **A1-16**、または **B1-16** の中から 1 つを選択可能です。

## アフタータッチ

モードが**モメンタリー**に設定されている場合、このパッドは、最初に押した後に (もし、その後も押し続けられた場合) 送信されるアフタータッチ・メッセージのタイプです。

- **オフ:** パッドはアフタータッチ・メッセージを送信しません。
- **チャンネル・アフタータッチ (Chn):** パッドは、チャンネルプレッシャー・メッセージを送信します。
- **ポリ・アフタータッチ:** パッドは、キーアフタータッチ・メッセージを送信します。

## モード

パッドの操作がトグル、または**モメンタリー**であるかを決定します。:

- **トグル:** フットスイッチを押す度に、再びそれを押すまで、オン、またはオフのままになります。
- **モメンタリー:** フットスイッチを押している間はオンになり、放すとオフになります。

## オン・カラー / オフ・カラー

パッドを押した時 / オン、放した時 / オフのときのパッドの色を決定します。

各設定で使用可能な色は以下の通りです。: **オフ** (消灯)、**レッド**、**オレンジ**、**アンバー**、**イエロー**、**グリーン**、**グリーン / ブルー**、**アクア**、**ライトブルー**、**ブルー**、**パープル**、**ピンク**、**ホット・ピンク**、**ライトパープル**、**ライトグリーン**、**ライトピンク**、**グレー**。選択した色がどのように見えるか、パッドを押したり、離したりしてしてテストすることができます。

**ヒント:** 簡単にオン / オフの状態を確認できるよう対象的な色を選択してください。また、簡単に選択したバンクを決定するために、各パッドバンクの色も異なるセットを選択することができます。

## フットスイッチ

## タイプ

これはフットスイッチを押した時に送信するメッセージのタイプです。フットスイッチは、**サステイン・メッセージ**、**MIDI CC** メッセージの送信、または**タップテンポ**、**プレー**、**レコード**、**ストップ**、**アルペジエーター**のオン / オフ・スイッチとして機能させることができます。

## MIDI チャンネル

**タイプ**が**サステイン**または **MIDI CC** に設定されている場合、フットスイッチを押した時に MIDI メッセージを送信する MIDI チャンネルです。コモン・チャンネル、チャンネル (**Common : ##**)、チャンネル **A1-16**、または **B1-16** の中から 1 つを選択可能です。

## CC #

**タイプ**が **MIDI CC** に設定されている場合、フットスイッチをコントロールする MIDI CC ナンバーです。使用可能な範囲は、**0 ~ 127** までです。

## モード

**タイプ**が**サステイン**、または **CC** に設定されている場合、フットスイッチの操作が**トグル**、または**モメンタリー**であるかを決定します。：

- **トグル**：フットスイッチを押す度に、再びそれを押すまで、オン、またはオフのままになります。
- **モメンタリー**：フットスイッチを押している間はオンになり、離すとオフになります。インパートをオンにしているときは、操作が反対になります。

## エクスプレッション・ペダル

## MIDI チャンネル

エクスプレッション・ペダルが MIDI メッセージを送信する MIDI チャンネルです。コモン・チャンネル、チャンネル (**Common : ##**)、チャンネル **A1-16**、または **B1-16** の中から 1 つを選択可能です。

## CC#

**タイプ**が **MIDI CC** に設定されている場合、エクスプレッション・ペダルをコントロールする MIDI CC ナンバーです。使用可能な範囲は、**0 ~ 127** までです。

## Min / Max

**タイプ**が **MIDI CC** に設定されている場合、最低 (**Min**) 値、および最高 (**Max**) 値を決定します。使用可能な範囲は、**0 ~ 127** です。

## インパート

**タイプ**が **MIDI CC** に設定されている場合、エンコーダーの極性が通常 (**オフ**)、または逆 (**オン**) であるか決定します。

## モジュレーション・ホイール

### MIDI チャンネル

モジュレーション・ホイールが送信する MIDI 信号のチャンネルを設定します。**Common:##** を選択すると、GLOBAL モードで設定したチャンネルに、その他、**A1~16、B1~16** の範囲で設定します。

### CC#

**タイプ**が **MIDI CC** に設定されている場合、送信される MIDI CC ナンバを **0~127** の範囲で設定します。

### Min / Max

送信される値の最小値 (**Min**) と最大値 (**Max**) を、**0~127** の範囲で設定します。

### Invert

モジュレーション・ホイールの極性を切り替えます。**Off** で通常、**On** で逆になります。

## ピッチベンド・ホイール

### MIDI Channel

ピッチベンド・ホイールが送信する MIDI 信号のチャンネルを設定します。**Common:##** を選択すると、GLOBAL モードで設定したチャンネルに、その他、**A1~16、B1~16** の範囲で設定します。

## DAW

### DAW

フェーダーとフェーダー・ボタンを Mackie コントロール®/HUI® コミュニケーションを DAW で使用するためのセットアップをプリセットとして設定しています。以下から選択可能です。: **None、PT (ProTools)、Logic、Cubase、Bitwig、Ableton、Reaper、Studio One、Reason、Mackie Ctrl、Mackie HUI**。

各プリセットが使用する LED カラーは、対応する DAW の機能の外観と一致しています。DAW と同じカラーを使用したくない場合は、Mackie Control® メッセージを送信するために **Mackie Ctrl** プリセット、または、Mackie HUI® メッセージを送信するために **Mackie HUI** プリセットを使用することができます。すべてのプリセットの詳細については以下の表を参照してください。

Preset	Message Format	Record LED	Solo LED	Mute LED	Track Select LED
None	Mackie HUI®	Red	Yellow	Blue	Green
PT	Mackie HUI®	Red	Yellow	Orange	Green
Logic	Mackie Control®	Red	Dark Yellow	Turquoise	White
Cubase	Mackie Control®	Red	Pale Red	Dark Yellow	White
Bitwig	Mackie Control®	Red	Yellow	Orange	White
Ableton	Mackie Control®	Red	Blue	Amber	White
Reaper	Mackie Control®	Red	Yellow	Pale Red	White
Studio One	Mackie Control®	Pale Red	Yellow	Red	White
Reason	Mackie Control®	Red	Green	Orange	White
Mackie Ctrl	Mackie Control®	Red	Yellow	Blue	Green
Mackie HUI	Mackie HUI®	Red	Yellow	Blue	Green

## MULTIモード

## マルチについて

マルチ・モードは、VIP でマルチをコントロールするために CTRL49 を使用することができます。マルチは、(1 つ以上のプラグインからの)2 ~ 8 パッチの集合体です。各パッチは、チャンネルにアサインされ、その各チャンネルは、アサインされた色を持っています。マルチを使用する場合、ミキサー・スタイルのインターフェイスで各チャンネルボリューム、パンニング、ソロ、ミュートを同時にコントロールすることができます。このモードからセンドやインサートにアクセスすることも可能です。VIP を使用中にのみこの機能を使用することができます。



## このモードに移動するには：

1. マルチ・モードに入るために**マルチ・ボタン**を押してください。
2. 4チャンネルの各ビュー間を移動するには、**ページ・レフト / ライト・ボタン**を使用してください。
3. チャンネルを選択するために**カーソル**を使用してください。
4. **レベル、パン、センド、インサート**のページを移動するためには**マルチ・ボタン**を使用してください。
5. スプリット・モードに入るために**データ・ダイヤル**、または**スプリット・ボタン**を押してください。

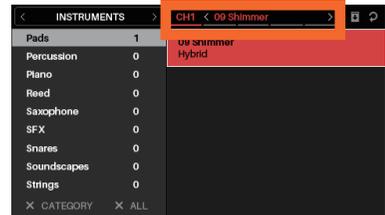
マルチ・モードについてより多くを知るために、以下のセクションを参照してください。

## マルチの作成をエディット

## マルチのパッチを作成とロード：

**注：**マルチにパッチをロードするには、マルチ・モードを終了する必要があります。

1. ブラウザー・モードに入るために**ブラウズ・ボタン**を押してください。
2. ページ上部にある**チャンネル・タブ**に移送するために**カーソル**を使用してください。数字は選択しているマルチのドロップを表示指定します。
3. 望ましいチャンネル (**CH1 ~ CH8**)、またはインサート・スロット (チャンネルには 1 ~ 8、センドには B1 ~ B4、そしてマスター・チャンネル) を選ぶために**データ・ダイヤル**を回し、決定する場合は**データ・ダイヤル**を押してください。
4. 選択したパッチをロードする (**ブラウザー・モード > パッチのロード**を参照) には、ブラウザー・モードと同じように**データ・ダイヤル**と**カーソル**を使用してください。そのパッチは、マルチの各チャンネルにロードされます。ステップ 2 ~ 4 を繰り返すことで複数のパッチを追加することができます。
5. マルチ・モードに戻るには、**マルチ・ボタン**を押してください。



マルチにパッチをセーブするには：

1. マルチ・モードで、カーソルを使用して右上隅にある**セーブマルチ・アイコン**を選択してください。
2. マルチにパッチをセーブするために**データ・ダイヤル**を押してください。これは自動的にネーミングを行います。しかし、VIP のウィンドウで、マルチの名称を変更することができます。



マルチのパッチをクリアするには：

1. マルチ・モードで、カーソルを使用して右上隅にある**クリアマルチ・アイコン**を選択してください。
2. マルチをクリアするために**データ・ダイヤル**を押してください。すべてのインストゥルメントとエフェクトがクリアされます。  
1つのチャンネルだけをクリアするには、**スプリット・モード**で**クリアスロット・パラメーター**を使用してください（下記参照）。



## マルチ・チャンネルの調整

マルチ・チャンネルのパン、ソロ、ミュート、ボリュームを調整する場合、CTRL49 の以下のコントロールを使用することができます。8チャンネルは8エンコーダー、スイッチ、パッドに対応しています。

- **ソロ・チャンネルにはスイッチを押してください。**S ボタンがディスプレイに表示され、対応するパッドが点滅します。ソロになっているチャンネル以外のパッドは消灯します。
- **チャンネルをミュートするには、パッドを押してください。**M ボタンがディスプレイにライトアップされ、対応するパッドは消灯します。
- **チャンネルのボリュームを調整するには、エンコーダーを回してください。**ディスプレイ上のメーターは合わせて動きます。
- **チャンネルのパンを調整するには、シフトを押しながらエンコーダーを回してください。**パンニング・ノブがディスプレイ内で動きます。
- **4チャンネルの各ビューを切り替えるには、ページ・レフト / ライト・ボタンを使用してください。**常にマルチ・モードで全 8チャンネルをコントロールしている内の 4チャンネルを表示していることを忘れないでください。



**重要：**マルチエディット・モードである場合も、通常のマルチ・モードのように全 8チャンネルの調整を行なうことが可能です。すべてのパラメーターは、ディスプレイに表示されますがVIPには表示されません。（そして、通常のマルチ・モードに戻った場合も）

## バス・センドの調整

1. センド・ページを確認するために**マルチ・ボタン**を2度押してください。
2. 上下の**カーソル**を使用してバス列（バス1～バス4）を選択してください。
3. **エンコーダー**を使用してバス・センドのレベルを調節してください。

## インサートの調整

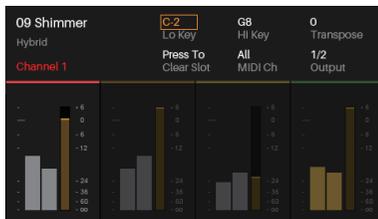
1. インサート・ページを表示するために**マルチ・ボタン**を3回押してください。
2. バス・センド、マスター・チャンネルと同様に4チャンネルの各ビュー間を切り替えるために、**ページ・レフト/ライト・ボタン**を使用してください。
3. エフェクト・スロットを選択するために、**カーソル**、または**データ・ダイヤル**を使用してください。
4. ブラウザー・モードに入るために、**ブラウズ・ボタン**、**データ・ダイヤル**を押してください。エフェクト・プラグインは、すでに選択されています。  
**注：**すでにスロットにエフェクトがロードされている場合、ブラウザー・モードに入るために**ブラウズ・ボタン**を押してください。**データ・ダイヤル**を押すとエフェクトをバイパスします。
5. 選択したエフェクトをロードする（**ブラウザー・モード > パッチのロード**を参照）には、ブラウザー・モードと同じように**データ・ダイヤル**と**カーソル**を使用してください。そのパッチは、各チャンネルのエフェクト・スロットにロードされます。ステップ2～4を繰り返すことで複数のエフェクトを追加することができます。
6. マルチ・モードに戻るには、**マルチ・ボタン**を押してください。

## スプリット・モード

スプリット・モードでは、CTRL49 を使用した場合の各スロットの様々なセッティング（キーボード・レンジ、トランスポジション、MIDI チャンネル、ソロ、ミュート）をエディットすることができます。VIP を使用している場合にのみこのモードにアクセスすることができます。

このモードに移動するには：

1. スプリット・モードに入るために、**スプリット・ボタン**を押してください。または、マルチ・モードの場合、**データ・ダイヤル**を押してください。
2. マルチ・チャンネル（1～8）間を切り替えるには、もう一度**スプリット・ボタン**を押してください。
3. エディットを行なうパラメーターを**カーソル**を使用してください。
4. 値や設定を変更するために**データ・ダイヤル**を使用してください。
5. 通常のマルチ・モードに戻るには、**マルチモード・ボタン**、または**データ・ダイヤル**を押してください（前述）。



スプリット・モード中、チャンネルにパッチを加える事ができます。ブラウザーを開くために**ブラウズ・ボタン**を押し、ブラウザー・モードで選択したパッチをロードするために**データ・ダイヤル**と**カーソル**を使用してください（**ブラウザー・モード > パッチのロード**を参照）。そのパッチは、マルチのチャンネルにロードされます。

スプリット・モードについてより多くを知るために、以下のセクションを参照してください。

### マルチスロットのパラメーターのエディット

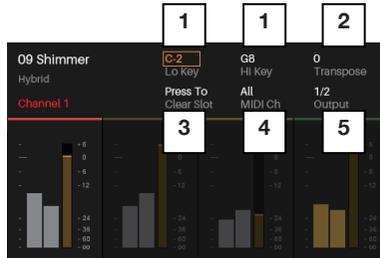
マルチスロットのパラメーターをエディットするには：

1. もう一度**スプリット・ボタン**を押してエディットを行なうインストゥルメント・チャンネル（1～8）を選択してください。
2. マルチスロットのパラメーターをエディットを行なうパラメーターを選択するために**カーソル**を使用し、その値やセッティングを変更するために**データ・ダイヤル**を回してください新しい値やセッティングは、すぐに反映されます。スプリット・モードを終了、または選択を確認する必要はありません。
3. スプリット・モードを終了し、通常のマルチ・モードに戻るには、**マルチ・ボタン**または**データ・ダイヤル**を押してください。

**重要：**マルチエディット・モードである場合も、通常のマルチ・モードのように全 8 チャンネルの調整を行なうことが可能です。すべてのパラメーターは、**ディスプレイ**に表示されますが VIP には表示されません（そして、通常のマルチ・モードに戻った場合も）。

## スプリット・モードで使用可能なパラメーター

各マルチスロットで使用可能なパラメータのリストは以下の通りです。



### 1. ロー・キー / ハイ・キー

このフィールドは、パッチが受信し、再生を行う最低 / 最高の MIDI ノートのレンジを表示します。ここで設定したレンジ外のノートは無視されます。

**ヒント：**これはまた、複数のパッチを演奏する場合に最適です。スロットの領域を設定しない場合は、複数のパッチが重なり、同時に演奏を行うことができ、新しいサウンドを作成することができます。これは、CTRL49 上に異なる領域を作ることもできます。例えば、4 種類の重ならないアサインを行うことができ、4 種類のパッチによる 1 オクターブの領域を作ることができます。

### 2. トランスポーズ

マルチスロットを上下に半音ずつトランスポーズすることができます。設定可能なレンジは **-36 ~ +36** の間です。**0** は、センター（トランスポーズ無し）を意味しています。CTRL49 のパッド上で使用するパッドをオフセットする場合に便利です。

### 3. クリアスロット

スロットにロードされているすべてのプラグインとエフェクトをクリアしたい場合にこのオプションを選択し、**データ・ダイヤル**を押してください。

### 4. MIDI Ch

マルチスロットがパッチを再生する場合に送信する MIDI メッセージの MIDI チャンネルです。すべてのチャンネル、またはチャンネル **1 ~ 16** から 1 つを選択することができます。

### 5. アウトプット

マルチチャンネルがルーティングされるアウトプットのステレオ・ペアを **1/2、3/4、5/6、7/8、9/10、11/12、13/14、15/16** から選択することができます。プラグインが 2 つ以上のアウトプットを使用する場合、追加されるアウトプットは、次に高い数字のペアにルーティングされます。

## タイミング機能

### 概要

お使いの VIP、DAW、または外部 MIDI デバイス間で、CTRL49 は MIDI クロックソースを必要とするセットアップ内で使用することになります。ここでは、(1) MIDI クロックソースを選択し、(2) タイミング関連の設定を調整 / エディットする場合に、覚えておくべきいくつかの点があります。

### テンポ

**外部クロック・ソース**：お使いの MIDI クロック・ソースとして DAW や外部 MIDI デバイスを使用するには、( **グローバル・モード** )で CTRL49 の **クロック・ソース** を **External** に設定してください。同様にそのクロック・ソースを送信するために DAW や外部 MIDI デバイスの MIDI クロックソースを設定してください。設定が完了すると、CTRL49 のタップテンポ・ボタンは無効になり、外部クロック・ソースを使用した場合、そのライトは、消灯したままになります。

**内部クロック・ソース**：MIDI クロック・ソースとして CTRL49 を使用する場合、( **グローバル・モード** )で **クロック・ソース** を **Internal** に設定してください。同様に CTRL49 からクロック情報を受信するために DAW や外部 MIDI デバイスの MIDI クロックソースを設定してください。

以下のいずれかの方法で CTRL49 の内部テンポを設定することができます。：

- **タップテンポ・ボタン** をタップして好みのテンポを設定することができます。
- **グローバル・モード** で、**内部のテンポ・セッティング** を調整可能です。

MIDI クロック・ソースのテンポは、CTRL49 の **アルペジエーター** や **ノート・リピーター (ロール)** ) 機能に影響を与えます。

### タップ・テンポ

CTRL49 の ( **グローバル・モード** )で **クロック・ソース** が **Internal** に設定されている場合、**タップテンポ・ボタン** は、設定中のテンポで点滅します。CTRL49 の **クロック・ソース** を **External** に設定した場合、ボタンは無効に鳴り、ライトは消灯したままになります。

**グローバル・モード** にて、**タップテンポ・ボタン** の動作をカスタマイズすることができます。新しいテンポ設定するために CTRL49 の **タップ・テンポ** をタップする回数を設定することができます。ボタンのライトの **オン / オフ** を切り替えるために **テンポ LED** を使用してください。

接続している **フットスイッチ** を **タップテンポ・ボタン** として機能させることができます。この方法については **MIDI エディット・モード** を参照してください。

**注**： **シフト** を押しながら **タップテンポ・ボタン** を押すことで **グローバル・モード** の **タイミング・セッティング** に素早くアクセスすることができます。エディットしたいパラメーターに移動するために **カーソル** を使用し、値、設定を変更するために **データ・ダイヤル** を使用してください。

## タイム・ディビジョン

CTRL49 のタイム・ディビジョンの設定は、各ビートがどのように分割するかについて決定します。設定可能な値は、1/4、1/4T、1/8、1/8T、1/16、1/16T、1/32、1/32T (T は、3 連符を意味します)。この機能は、CTRL49 のクロックソースが **Internal**、**External** のどちらに設定されていても動作します。

**タイム・ディビジョン** を押し、**8 個のスイッチ** を押すことによってタイム・ディビジョンを設定することができます。また、**アルペジエーター** や **ノート・リピート (ロール)** で使用する**タイムディビジョン・パラメーター**をコンフィグレーション・ページで設定することもできます。

## トランスポート・コントロール

5 つの**トランスポートコントロール・ボタン**は、従来通りのトランスポートコントロール・コマンドを送信するための専用のボタンです。: 従来のトランスポートコントロール・コマンド: **巻き戻し (◀)**、**早送り (▶)**、**ストップ (■)**、**プレー (▶)**、**レコード (●)**。これらは **MIDI** (スタート/ストップ)、**プリアサイン MIDI CC 値**、**MMC** (MIDI マシン・コントロール)、**MMC/MIDI SysEx** を送信するように設定可能です。

**PTEX** の設定は **Avid® Pro Tools® Express** で使用するためのものです。

**DAW フェーダー** に設定するとトランスポート・ボタンは、フェーダーが設定されているメッセージ (**Mackie Control®** または **HUI®**) と同じ形式を送信します。この方法についての詳細は、**MIDI エディット・モード** を参照してください。

**重要**：お使いのソフトウェアと通信できるようにグローバル・モードで、**トランスポート・フォーマット**を設定してください。

## アルペジエーター

CTRL49 のアルペジエーターは、設定中のテンポとタイムディビジョンの設定に基づいてコードを分散します。アルペジエーターは、**キーボード**でプレーされるノートのみに基づいて動作します。アルペジエーターは、内部、外部のどちらの MIDI クロック・ソースにもシンクすることができます。

**アルペジエーターのパラメーターをエディットするには、シフトを押しながら **Arp** を押してください。**アルペジエーターのパラメーターが**ディスプレイ**に表示されます。エディットしたいパラメーターを選択するために**カーソル**を使用し、値、または設定を変更するために**データ・ダイヤル**を使用してください。

### タイプ

アルペジエーターがオンの時に演奏したコードから生じるアルペジオのタイプです。100 種類以上のユニークなあるペジをから選択可能です。

### レンジ

アルペジオが使用するオクターブのレンジを設定します。設定可能な範囲は、**0 ~ 3** です。ダイレクション(方向)は、タイプによって異なります。

### スイング

アルペジオに使用するノートのスイング量を設定します。設定可能な範囲は **50% ~ 75%** です。

### タイムディビジョン

アルペジエーターに適用するタイムディビジョンを設定します。設定可能な値は、**1/4、1/4T、1/8、1/8T、1/16、1/16T、1/32、1/32T** (T は、3 連符を意味します)。

**ヒント：あるいは、タイムディビジョンを押すと 8 個のスイッチの 1 つを押して、タイムディビジョンの選択に使用することができます。**

### ノートレンジス

アルペジエーターで使用するノートの長さを設定します。設定可能な範囲は、タイムディビジョンの設定の **1% - 50%** です (ロードしたパッチによってはこの設定は効果が感じられない場合があります)。

## ノート・リピート(ロール)

CTRL49 のノート・リピート機能がオンである場合、**パッド**を叩き、そのままホールドしておく設定中のテンポやタイムディビジョンに基づいた速度でノートのリトリガーします。ノート・リピートは、内部、外部のどちらの MIDI クロック・ソースにもシンクすることができます。

**ノート・リピートのパラメーターをエディットするには、シフトを押しながら **Roll** を押してください。**アルペジエーターのパラメーターが**ディスプレイ**に表示されます。エディットしたいパラメーターを選択するために**カーソル**を使用し、値、または設定を変更するために**データ・ダイヤル**を使用してください。

### スイング

アルペジオに使用するノートのスイング量を設定します。設定可能な範囲は **50% ~ 75%** です。

### タイムディビジョン

ノート・リピートに適用するタイムディビジョンを設定します。設定可能な値は、**1/4、1/4T、1/8、1/8T、1/16、1/16T、1/32、1/32T** (T は、3 連符を意味します)。

**ヒント：あるいは、タイムディビジョンを押すと 8 個のスイッチの 1 つを押して、タイムディビジョンの選択に使用することができます。**

**付録****技術仕様**

- キーボード：** 49 鍵ペロシティ&アフタータッチ対応キーボード、128 ノート・レンジ (オクターブシフト併用)、ピッチベンドホイール、モジュレーションホイール
- フェーダー：** Mackie Control/HUI フェーダー x 9
- エンコーダー：** 360°回転アサイナブル・ノブ x 8、360°回転ディスプレイ・ナビゲーション・ノブ
- パッド：** ペロシティ&アフタータッチ対応
- スイッチ：** シングルカラーバックライト・ファンクション・スイッチ x 33、マルチカラー Mackie Control/HUI スイッチ x 11、アサイナブルスイッチ x 8、カーソルボタン x 4
- ディスプレイ：** 95.3 x 54mm フルカラーディスプレイ
- 端子：** USB 端子、1/4" TS サスティンペダル&フットスイッチ端子、1/4" TRS ポリウム / エクスプレッション・ペダル端子、5 ピン MIDI 入出力端子、電源アダプター端子、ケンジントンロック孔
- 電源：** AC アダプター (9V DC、800mA、センタープラス)
- サイズ：** 約 81.4 x 31.4 x 10.4cm (W x D x H)
- 重量：** 約 6.0kg

**商標およびライセンス**

M-AUDIO は、inMusic Brands, Inc. の商標で、米国およびその他の国々で登録されています。

CTRL49 ソフトウェアの一部は、The FreeType Project (freetype.org) の著作物 ©2014 です。すべての権利は著作権者に帰属します。

Mac および OS X は Apple Inc. の商標で、米国およびその他の国々で登録されています。

Windows は、米国およびその他の国々で Microsoft Corporation の登録商標です。

Mackie Control および HUI は、LOUD Technologies Inc. の商標または登録商標です。

Kensington および K & Lock ロゴは ACCO Brands の登録商標です。

Avid と Pro Tools は、米国およびその他の国々で Avid Technology, Inc. の商標および登録商標です。Pro Tools Express は Avid Technology, Inc. の著作物 ©2012 です。すべての権利は著作権者に帰属します。

VST は、Steinberg Media Technologies GmbH の商標です。

その他すべての製品名あるいは会社名は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

# M-AUDIO®

---

**m-audio.jp**